

# 幕末明治 福井150年博

ニッポンの夜明けは福井から



ガイドブック vol.1

近代日本の礎を築いた  
福井の先人たちに会いに行こう!!

## 幕末明治 福井150年博 アクセスマップ



### JR利用

※乗り継ぎ時間を含めません。

東京から 東海道新幹線ひかり(米原駅より特急しらさぎ)

東京駅	敦賀駅	武生駅	福井駅	芦原温泉駅
	約2時間40分	約3時間	約3時間15分	約3時間25分
			小浜駅	約3時間40分(敦賀より小浜線)

北陸新幹線かがやき(金沢駅より北陸本線特急)

東京駅	芦原温泉駅	福井駅	武生駅	敦賀駅
	約3時間5分	約3時間15分	約3時間30分	約3時間50分

名古屋から 東海道新幹線ひかり(米原駅より特急しらさぎ)

名古屋駅	敦賀駅	武生駅	福井駅	芦原温泉駅
	約55分	約1時間15分	約1時間30分	約1時間40分
			小浜駅	約1時間55分(敦賀より小浜線)

特急しらさぎ

名古屋駅	敦賀駅	武生駅	福井駅	芦原温泉駅
	約1時間34分	約1時間55分	約2時間10分	約2時間20分
			小浜駅	約2時間34分(敦賀より小浜線)

大阪から 特急サンダーバード

大阪駅	敦賀駅	武生駅	福井駅	芦原温泉駅
	約1時間20分	約1時間40分	約1時間55分	約2時間5分
			小浜駅	約2時間20分(敦賀より小浜線)

### 飛行機利用

石川県の小松空港が空の玄関口。東京(羽田・成田)・札幌・仙台・福岡・那覇からアクセス可  
●小松空港(連絡バスで約60分)→JR福井駅  
●小松空港(バスで約15分)→JR小松駅(JR北陸本線で約30分)→JR福井駅

### 車利用

東京から **福井ICまで約6時間半**  
福井ICまでは、東名高速道路経由または関越自動車道経由  
名古屋から **福井ICまで約2時間**  
福井ICまでは、名神高速道路→北陸自動車道経由  
大阪から **福井ICまで約3時間**  
福井ICまでは、名神高速道路→北陸自動車道経由(若狭方面へは、中国自動車道→舞鶴若狭自動車道経由もあります。)

### 高速バス利用

※所要時間は目安です。  
東京から  
東京駅八重洲南口 - 福井駅東口(8時間20分)  
新宿駅南口 - 福井駅東口(7時間40分)  
名古屋から  
名鉄バスセンター - 福井駅東口(2時間50分)  
JR名古屋駅 - 福井駅東口(2時間40分)  
大阪から  
大阪梅田 - 福井駅東口(3時間30分)  
近鉄なんば駅西口 - 小浜駅前(3時間30分)  
大阪駅前・地下鉄東梅田駅 - 小浜駅前(3時間5分)

(スタンプ押印箇所)

**スタンプ割引特典 2館目から割引!**

- ①1館目でスタンプをもらおう!
  - ②2館目以降、スタンプを見せて割引を受けよう!
- ・参加館は中面P2、割引内容や期間は各施設の紹介ページでご確認ください。

幕末明治福井150年博実行委員会 (福井県観光営業部文化振興課内 tel.0776-20-0580)

発行/福井県 ●詳しくは、ホームページをご覧ください。 幕末明治福井 検索  
写真提供/福井県内各市町、(公社)福井県観光連盟、「幕末維新史跡観光」ホームページ





メイン会場

- 福井県立歴史博物館
  - 福井市立郷土歴史博物館
- 鑑賞できる機会の少ない「本物」を展示し、往時の福井の魅力を堪能できる特別展を開催



地域会場(33施設)

各地域が輩出した先人や当時の産業、文化等をテーマにした企画展等を開催



イベント

往時を学び、楽しみ、体感するイベントや地域の魅力を発信するイベントを開催

CONTENTS

ガイドブック目次

- P4 福井の先人たち
- メイン会場紹介
- P8 メイン会場
- 地域会場紹介
- P12 福井市
- P18 永平寺町
- P20 大野市
- P22 勝山市
- P25 坂井市
- P28 あわら市
- P30 鯖江市
- P32 越前市
- P34 池田町
- P36 越前町
- P38 南越前町
- P40 敦賀市
- P42 美浜町
- P45 小浜市
- P48 若狭町
- P50 おおい町
- P52 高浜町

- P54 福井県グルメ情報
- P56 オススメモデルコース
- P58 イベント情報
- P60 福井県へのアクセスガイド

# 幕末明治 福井150年博

平成30年 3月24日[土]~11月30日[金]

ニッポンの夜明けは福井から

**福井が動いたそのとき、時代が変わった。**

元号が明治に改められて、今年で150年。日本の歴史が大きく動いた幕末から明治期。松平春嶽公や橋本左内、由利公正をはじめ、梅田雲浜や内山良休など県内各地の先人が、新しい国づくりに情熱をかけました。幕末明治福井150年博では、こうした福井の先人にまつわる本物の書状など貴重な史料を展示します。この機会に35の文化施設等で時代の息吹を感じながら地域ならではの食や自然、歴史的なスポットを巡り、福井から始まったニッポンの夜明けをぜひ体感してください。



## 幕末明治福井150年博の会場

2つのメイン会場、33の地域会場があります。【割引】…スタンプ割引特典の参加施設

※詳しくは、裏表紙をご覧ください。

特別展等主な開催時期 (月)	特別展等主な開催時期 (月)																					
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
【メイン会場】																						
01 福井県立歴史博物館【割引】… P8	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
02 福井市立郷土歴史博物館【割引】… P10	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
【地域会場】																						
03 福井県立美術館【割引】… P12	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
04 福井県立子ども歴史文化館 P12	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
05 福井県立図書館 P13	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
06 福井県文書館 P13	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
07 福井県ふるさと文学館 P13	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
08 福井市権陣記念文学館【割引】 P14	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
09 福井市グリアス記念館 P15	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
10 えい坊館 P18	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
11 大野市歴史博物館 P20	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
12 和泉郷土資料館 P20	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
13 勝山市立図書館 P22	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
14 はたや記念館 ゆめおーれ勝山 P23	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
15 みくに龍翔館 P25	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
16 福井県教育博物館 P26	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
17 藤野巖九郎記念館 P28	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
18 あわら市郷土歴史資料館【割引】 P28	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
19 鯖江市まなべの館【割引】 P30	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
20 越前市武生公会堂記念館 P32	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
21 能楽の里歴史館 P34	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
22 越前町織田文化歴史館 P36	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
23 福井県陶芸館【割引】 P36	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
24 越前古窯博物館【割引】 P36	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
25 北前船主の館 右近家 P38	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
26 昭和会館 P38	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
27 敦賀市立博物館【割引】 P40	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
28 美浜町歴史文化館【割引】 P42	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
29 若狭国吉城歴史資料館【割引】 P43	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
30 福井県立若狭歴史博物館【割引】 P45	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
31 御食国若狭おぼま食文化館 P46	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
32 福井県立若狭図書学習センター P46	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
33 佐久間記念交流会館 P48	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
34 若州一瀧文庫 P50	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										
35 高浜町郷土資料館【割引】 P52	■■■■■■■■■■											■■■■■■■■■■										

※本ガイドブックの情報は、平成30年3月現在のものです。内容が変更になる場合があります。



# 福井の先人たち

幕末明治は近代日本の礎を築いた、まさに変革の時代でした。その中、討幕派でも佐幕派でもない第三の道を模索し、挙国一致の体制を平和的に築こうとしたのが福井藩でした。その中心となり、大きな役割を果たした16代藩主・松平春嶽公は、家臣・中根雪江等の補佐を受けながら、藩政改革を推進。身分を問わず有能な人材を登用したほか、政治顧問として熊本から横井小楠を招きました。また、早くから開国を主張し、薩摩藩の島津斉彬や土佐藩の山内容堂などとともに国政にも参画。幕末には政事総裁職（現在の内閣総理大臣に相当する職）や参預に就任し、公武合体政策を推進しました。さらに、明治新政府でも内国事務総督や大蔵卿などの要職を歴任し、新しい国づくりに貢献しました。

安政2（1855）年頃から、春嶽公の右腕として活躍したのが福井藩士の橋本左内です。左内は積極的に

開国を推進する立場で活躍し、また、將軍継嗣問題では西郷隆盛らとともに一橋慶喜を將軍後継者に推すため奔走しました。しかし、井伊直弼による安政の大獄により刑死します。

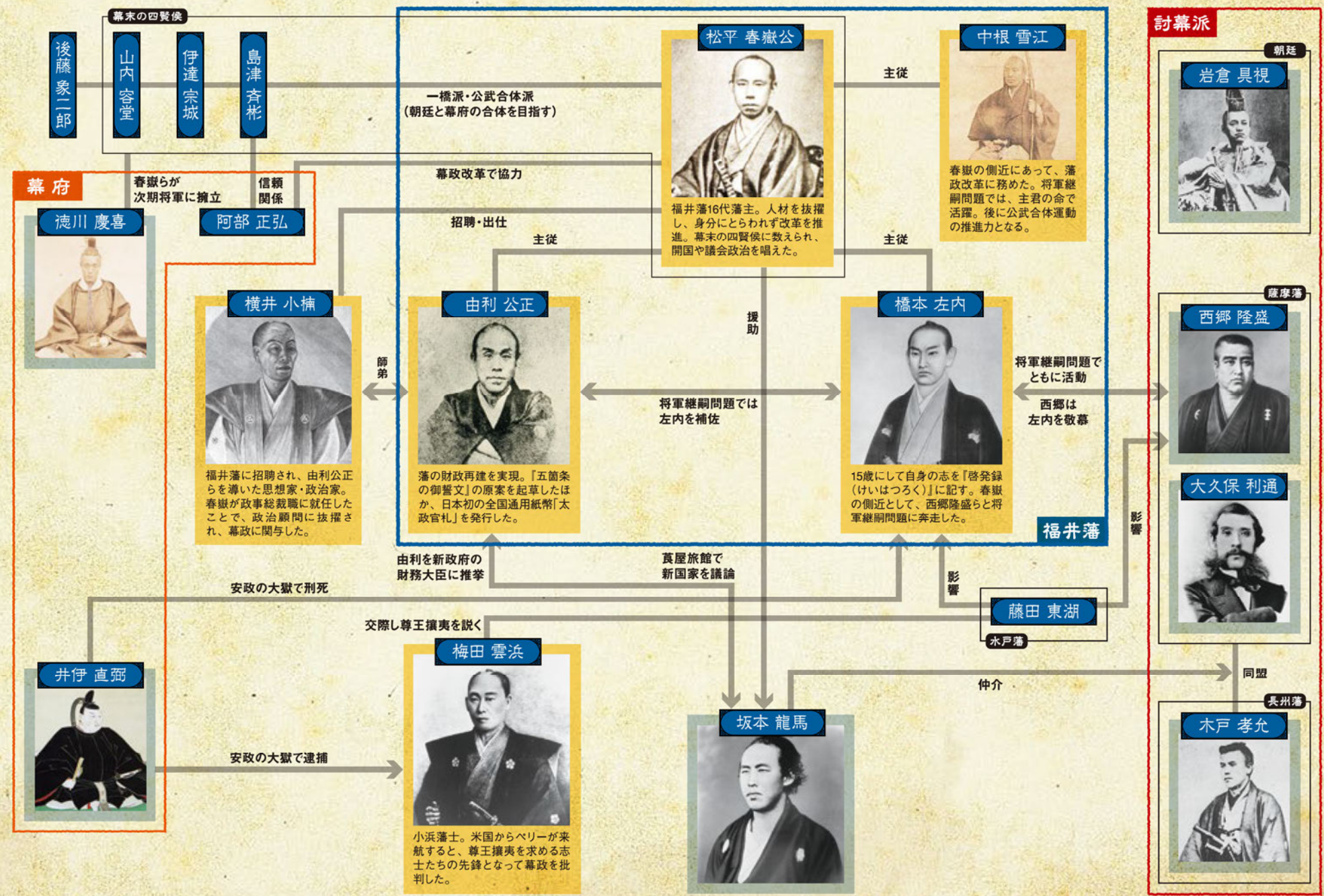
福井藩の由利公正は拔群の財政的手腕を坂本龍馬に見込まれ、龍馬の推薦によって新政府の徴士参与となり財政を担当。日本初となる全国通用紙幣「太政官札」を発行し、新政府の財政危機を救いました。

また、新政府の基本方針「五箇条の御誓文」の原案となる「議事之体大意」を作成。国会開設の建白を行うなど、近代日本の基礎を築く上で重要な実績を数多く残しています。

こうした多くの先人たちが世に輩出し、近代国家の礎を築いた福井。まさに「ニッポンの夜明けは福井から」だったのです。

福井ゆかりの先人たち

- 細井 順子 (1842~1918) →P13
- 増永 五左衛門 (1871~1938) →P13
- 松旭斎 天一 (1853~1912) →P13
- 岡倉 天心 (1863~1913) →P13
- 橋 曙覧 (1812~1868) →P14
- William Elliot Griffis (1843~1928) →P15
- 日下部 太郎 (1845~1870) →P15
- 内山 良休・隆佐 (1807~1881) (1813~1864) →P20
- 土井 利忠 (1811~1868) →P20
- 林 毛川 (1801~1858) →P22
- George Arnold Escher (1843~1939) →P25
- 藤野 敏九郎 (1874~1945) →P28
- 間部 詮勝 (1804~1884) →P30
- 矢代 操 (1852~1891) →P30
- 渡辺 洪基 (1847~1901) →P32
- 関 義臣 (1839~1918) →P32
- 右近 権左衛門 (10代目) (1853~1916) →P38
- 大和田 荘七 (1857~1947) →P40
- 武田 耕雲斎 (1803~1865) →P40
- 伊藤 正作 (1779~1864) →P42
- 寺川 庄兵衛 (1811~1856) →P42
- 梅田 雲浜 (1815~1859) →P45
- 木戸 松子 (1843~1886) →P45
- 杉田 玄白 (1733~1817) →P46
- 佐久間 勉 (1879~1910) →P48
- 儀山 善来 (1802~1878) →P50
- 釈 宗演 (1859~1919) →P52





史料から読み解く

# 幕末明治福井かわら版

## 明治新政府首相は松平春嶽公!? 「新政府綱領八策」

坂本龍馬が大政奉還後にまとめた新国家構想の文書「新政府綱領八策」。その中に伏字で書かれた「○○○自ら盟主と為り」という一文の「○○○」に入る人物が、実は福井藩主・松平春嶽公だったのでないか、という説が今、世間を賑わせています。

龍馬研究者の中には、「新政府の盟主は幕府・薩長どちらにも肩入れせず、かつ、どちらからも信頼される公正な目を持った人物で



松平 春嶽公  
(福井市立郷土歴史博物館蔵)

ある必要があった。徳川吉宗の子孫、田安家出身の春嶽公なら幕府も受け入れやすく、薩摩と福井のつながりを考えると薩長の反発も少ない。双方が納得できる「切り札」が春嶽公だったのではないかと主張する人もいます。もし、春嶽公が新政府初の首相になったら…と想像するのも、歴史の楽しみ方のひとつではないでしょうか。



新政府綱領八策(国立国会図書館蔵)

## 新発見!! 龍馬の手紙に見る 「新国家」での福井の重要性

平成29年1月、坂本龍馬直筆の手紙が発見されたとの発表がありました。手紙の日付は龍馬が暗殺される5日前、福井藩重臣の中根雪江に宛てたものです。

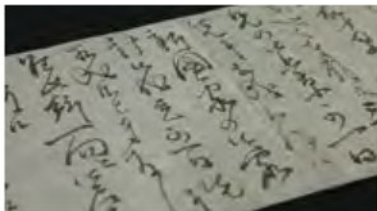
書状の中で龍馬は松平春嶽公の上海について「千万の兵を得たよいうな心持ち」と感謝するとともに、「三岡の上海が一日遅れれば、新国家の財政成立は一日遅れてしま



中根 雪江(福井市立郷土歴史博物館蔵)



坂本 龍馬  
(国立国会図書館蔵)



中根雪江宛 坂本龍馬書簡(isana提供)

う」と、由利公正(当時は三岡八郎)の新政府の財政担当者への出仕を懇願しています。龍馬の手紙の中で「新国家」という言葉が確認されたのは初めて。龍馬の新たな国づくりに対する情熱が伝わってくることに、幕末における福井の重要性を感じ取ることができます。

## 「五箇条の御誓文」の原案となった 由利公正の「議事之体大意」

慶応4(1868)年、明治新政府は新国家の基本方針となる「五箇条の御誓文」を公布しました。この「五箇条の御誓文」の原案が、福井藩士・由利公正(当時は三岡八郎)が起草した「議事之体大意」です。

「五箇条の御誓文」は「議事之体大意」に福岡孝弟、木戸孝允が修正を加えて完成させたもの。5つの条文には会議を開いて政治を行うこと、外国と広く交流することなどが述べられており、「議事之体大意」にも「万機公論」や「盛んに経綸を行う」「知識を世界に求め」などの語句が見られます。

「議事之体大意」については、大



由利 公正(福井市立郷土歴史博物館蔵)



議事之体大意(福井県立図書館蔵)



五箇条の御誓文(国立公文書館蔵)

名が集まって開く議会(列侯会議)のあり方を意図して記されたもの、という位置づけがなされています。しかし、一方では由利の師・横井小楠の公論主義や富国論等の影響が色濃く見られる、と評価する専門家もいます。また、「議事之体大意」には、由利と親交のあった坂本龍馬が描いた新政府の方針「船中八策」にも通じる思想が見られます。「議事之体大意」には、由利が仕えた松平春嶽公や師・横井小楠、そして坂本龍馬など新しい時代を見据えた先人たちのアイデアが反映されていたのです。

## 2つのエピソードに見る西郷隆盛と橋本左内の絆

平成30年のNHK大河ドラマ「西郷どん」でも話題の薩摩藩士・西郷隆盛。明治維新の三傑にも数えられる彼の考え方に大きな影響を与えたとされているのが、福井藩士・橋本左内です。

西郷と左内の親交は安政2(1855)年12月、薩摩藩の江戸屋敷を左内が訪問したことに始まります。左内が訪ねたとき、西郷は、小柄で楚々たる左内を一目見たものの、若い者にとらせていた相撲が終わるまで待たせていました。左内は対座した際、「攘夷ではなく開国して国力を強くすることが必要だ」と、広い知識と深い洞察を示しながら語りました。西郷は左内の見識に驚き、これからも指導願いたいと心から頭を下げたそう



西郷 隆盛(国立国会図書館蔵)



橋本 左内(福井市立郷土歴史博物館蔵)

す。また翌日には正装して福井藩邸を訪ね、前日の無礼を詫言しました。

後日、西郷は「私は先輩としては水戸の藤田東湖に服し、同輩としては橋本左内を推す。この二人の学問や人の大きさは私の到底及ばないほどだ」と述べています。

西郷は明治10(1877)年9月、西南戦争で自刃しますが、懐の中には左内からの手紙が入っていました。それは、安政4(1857)年12月14日付の手紙で、一橋慶喜に関する報告書でした。20年前の亡友の手紙を死ぬまで肌身離さず持っていた西郷。左内は彼の最も敬慕する友人として、心の中に生き続けたのです。



# 福井県立歴史博物館

ふくいけんりつれききはくぶくわん

緑豊かな公園に立地  
地域の人たちがリピーターする博物館

平成15年3月、歴史・民俗分野を扱う歴史博物館としてリニューアルオープン。親しみやすい常設展のほかに、年に3〜4回企画展が開催され、福井の歴史や文化への入口としてリピーターを集めています。



福井市大宮2-19-15 ☎0776-22-4675  
 9時〜17時(入館は16時半まで) 第2・第4水曜、臨時休館  
 一般・大学生=100円、70歳以上・高校生以下=無料 60台  
 えちぜん鉄道西別院駅より徒歩で10分

スタンプ 割引特典  
 常設展2割引 3/24〜11月末  
 特別展2割引 9/22〜11/4



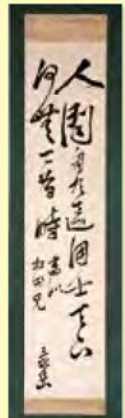
## 幕末明治関連の企画が春から秋まで目白押し!

## 【特別展】「幕末維新の激動と福井」

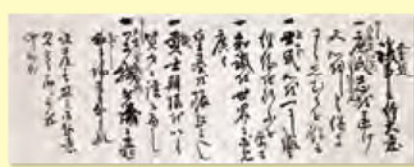
期間／9月22日(土)〜11月4日(日)  
 入場料／一般=500円、大高生=400円、  
 中小生=300円、70歳以上=300円

幕末から維新にかけて激動する政局の中、福井藩をはじめとする福井の諸藩がいかなる人材を輩出し、どのように行動し、維新や日本の近代化にどう影響を与えたかを紹介します。

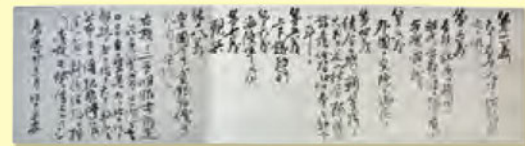
- 第1部 欧米の圧力と国内の動揺 -安政期-**  
 (主な人物) 橋本左内、梅田雲浜 ほか  
 (出来事) 黒船来航、藩政改革-教育・軍事-、安政の大獄
- 第2部 幕政の改革 -文久期-**  
 (主な人物) 松平春嶽公、横井小楠 ほか  
 (出来事) 海外交易、政事総裁職の登場、長州征伐
- 第3部 明治維新への道 -慶応・明治初期-**  
 (主な人物) 坂本龍馬、由利公正 ほか  
 (出来事) 坂本龍馬の来福、明治新政府の誕生



**初公開!**  
 橋本左内書幅(当館蔵)  
 「日露同盟論」を主張した手紙の一通で、左内の人材登用の基本理念を示しています。



由利公正筆「議事之体大意」(福井県立図書館蔵)  
 国家の基本方針である五箇条の御誓文の原案といわれています。



坂本龍馬筆「新政府綱領八策」複製(下関市立歴史博物館蔵)  
 大政奉還後の新国家の基本方針を示したものです。



**初公開!** 坂本龍馬書状(個人蔵)  
 村田氏寿へ宛てて、薩摩藩士に同行し、関東へ下ると伝えています。花押のある原本は大変貴重です。



**初公開!** 横井小楠書状(当館蔵)  
 熊本藩士の小楠から上田藩士の桜井純蔵へ宛てたもの。京都で左内と出会い、これから福井へ入ると伝えています。

### 常設展のご案内

福井県の歴史について時代を追って紹介する「歴史ゾーン」、[昭和のくらし]コーナーが人気の「トピックゾーン」、博物館の収蔵庫をイメージした「オープン収蔵庫」、オリジナル映像番組が見られる「情報ライブラリー」など多彩な展示が特徴です。とくに「昭和のくらし」コーナーでは、昭和30〜40年代の農家や駄菓子屋、食堂などがリアルに再現されており、お子様からご年輩の方まで幅広く人気を集めています。



福井城下の祭りを描いた「馬威図屏風」



思い出話に花が咲く「昭和のくらし」

### 【企画展】福井が生んだ写真師 丸木利陽 「御用写真師が撮らえた明治人」

3月24日(土)〜5月20日(日)  
 ※常設展の料金を入館できます。

福井出身の写真師で、明治期に東京で写真館を開業した丸木利陽は、明治天皇の「御真影」を撮影した御用写真師として知られています。天皇や皇族、政治家、軍人などが撮影した明治人の写真を一挙公開します。



明治天皇



福沢諭吉



丸木利陽

### 【写真展】「幕末明治の福井のすがた」

6月3日(日)〜9月30日(日)  
 ※常設展の料金を入館できます。

幕末から明治期にかけての福井各地の町並みや建物などを描いた銅版画や写真を紹介。明治維新以降に建てられた近代的な建物、幕末期と変わらない町並みや神社仏閣など幕末明治期の福井の姿を振り返ります。



福井九十九橋



福井呉服町通り



福井城内の桜



佐佳枝通社「福井県下商工便覧」



# 福井市立郷土歴史博物館

ふくいしりつじょうとれきしはくぶくあん

松平春嶽公の見た  
幕末に触れる博物館

越前松平家に伝わった什宝や文書などにより、大名家の暮らしや文化と、縄文時代から昭和時代までの福井の歴史をわかりやすく紹介しています。また、とりなりには松平家の別邸・養浩館庭園があります。



充実した「幕末維新の人物」コーナーと、春・夏・秋の特別展に注目！

福井市宝永3-12-1 ☎0776-21-0489  
 9時～19時(11月7日～2月末日は午後5時で閉館)  
 (入館は閉館の30分前まで) 展示替えによる臨時休館あり  
 ■一般・大学生・高校生＝210円(養浩館庭園との共通観覧・入園料340円)、70歳以上・中学生以下＝無料 ■30台  
 JR福井駅から徒歩で福井城のお堀に沿って約15分

スタンプ割引特典  
 常設展 団体料金に割引  
 3/24-11/末  
 特別展2割引 各展示期間

## 常設展のご案内

「幕末維新の人物」コーナーでは、幕府の政事総裁職を務めた16代藩主松平春嶽公や、安政の大獄で非業の死を遂げた橋本左内など、幕末明治期に活躍した福井の先人たちについて展示しています。また、情報検索ソフト「幕末維新人物ギャラリー」には福井藩内外の先人たちが写真付きで紹介されています。貴重な写真も掲載されていますので、ぜひご覧ください。



橋本 左内



松平 春嶽公

ふくいじょうとねりもん いこう  
**【福井城舎人門遺構】**  
 発掘調査の成果と福井城下の絵図などをもとに江戸後期の城門や石垣、外堀を復原しています。



ようこうかんでいん  
**【養浩館庭園】**  
 福井藩主松平家の別邸で、庭と屋敷の一体感が名園として絶賛されています。「養浩館」の名は明治17(1884)年、松平春嶽公によってつけられました。



## 【特別展①】江戸・京・大坂と城下町福井

期間／3月24日(土)～5月6日(日) 休館／4月16日(月)  
 入場料／一般＝700円、大学・高校生＝500円、中学生以下無料、70才以上無料 ※障がい者とその介護者は無料  
 福井藩松平家の拠点都市であった福井は全国有数の城下町でした。当展では福井を出発して、「三都」と称される巨大都市、江戸・京・大坂を展示資料を通して巡ることで、江戸時代の都市の魅力に迫ります。



江戸一目図屏風(津山郷土博物館蔵)



江戸後期の江戸を鳥瞰した屏風です。

浅草寺境内図屏風(越葵文庫 当館保管)



江戸後期の浅草寺を描いた屏風です。

【展示関連イベント】講演会、ワークショップ、ギャラリートークなど

## 【特別展②】大集合！幕末福井の偉人たち

期間／7月20日(金)～8月26日(日) 休館／8月6日(月)  
 入場料／一般＝500円、大学・高校生＝400円、中学生以下無料、70才以上無料 ※障がい者とその介護者は無料  
 幕末維新期の福井で活躍した先人10人を取りあげ、ゆかりの品とともにその人物像に迫ります。また、大河ドラマ「西郷どん」の放送にあわせ、当館が所蔵する西郷隆盛や勝海舟の資料も展示します。



波頭鯉荷絵硯箱(福井市春嶽公記念文庫)



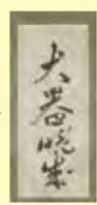
將軍継嗣問題に奔走した橋本左内に松平春嶽公が下賜した金荷絵の硯箱。波頭に躍る鯉の姿が目を引きまします。

西郷隆盛筆「世上毀譽輕以塵～」の書幅(福井市春嶽公記念文庫)



西郷が遠島時代のことを回顧して詠んだ漢詩です。

松平春嶽筆「大器晩成」の書幅(福井市春嶽公記念文庫)



青年時代の作。自らの後半生を予期しているかのような一語です。

【展示関連イベント】・BFI(幕末福井の偉人たち)総選挙!(会期中) ・ギャラリートークなど

## 【特別展③】皇室と越前松平家の名宝-明治美術のきらめき-

期間／9月22日(土)～11月4日(日) 休館／10月1日(月)、15日(月)  
 入場料／一般＝700円、大学・高校生＝500円、中学生以下無料、70才以上無料 ※障がい者とその介護者は無料  
 越前松平家に伝来した皇室からの拝領品と、明治時代に新しく作られた帝室技芸員による美術工芸品を展示。明治皇室の活動を支えた越前松平家の足跡と、日本美術の保護・奨励に果たした皇室の役割をご覧ください。



ボンボニエール(福井市春嶽公記念文庫)



皇室や宮家の慶事の際に配られた小さな銀製のお菓子入れです。

初公開！ 寺島伯爵家ドレス(京都服飾文化研究財団蔵)



鹿鳴館時代の社交界で実際に着用された寺島伯爵家伝来のドレスです。

初公開！ 二代川島甚兵衛 悲母観音織襦袢(東京国立博物館蔵)



帝室技芸員二代川島甚兵衛による作品です。内国勲業博覧会で明治天皇がお買い上げ。

【展示関連イベント】・「明治宮廷装束着実演会」10月7日(日) 14:00～15:30  
 会場／福井県国際交流会館(参加費別途)  
 ・ワークショップ、ギャラリートークなど





県内の自治体史や博物館展示図録、郷土史等を完備した図書館、福井県に関する公文書・新聞や写真などの記録が閲覧できる文書館、福井ゆかりの作家や福井が登場する作品を紹介するふるさと文学館の3館が併設された施設です。史料や作品などを通して、新たな福井県の歴史に出会えます。

福井市下馬町51-11 ☎福井県立図書館 0776-33-8860 福井県文書館 0776-33-8890 福井県ふるさと文学館 0776-33-8866 9時～19時(土日祝は18時まで)(※文書館は～17時) 月曜(夏休み期間を除く)・第4木曜(ともに、祝日の場合は翌日)・文書等点検期間(年間10日以内) 無料 約400台 JR福井駅東口よりフレンドリーバスで約16分



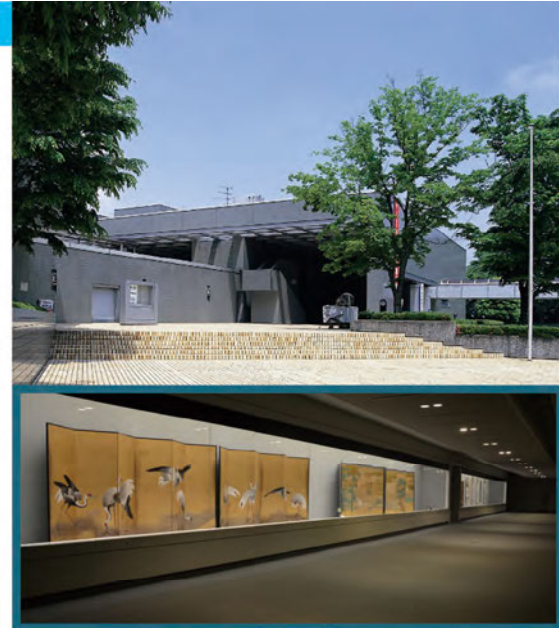
# 福井県立図書館 福井県文書館 福井県ふるさと文学館



岡倉天心に学んだ日本画家、菱田春草や横山大観、江戸初期に活躍した岩佐又兵衛など、郷土にゆかりのある作家を中心に作品を収集しています。所蔵品をテーマに分けて紹介するコレクション展、様々な美術を紹介する企画展を年数回開催。また、展示施設は一般にも貸出利用され、数多くの展示が行われています。

福井市文京3-16-1 ☎0776-25-0452 9時～17時(入館は16時半まで) 不定休 一般・大学生=100円、70歳以上・高校生以下=無料 120台 JR福井駅よりコミュニティバスすまいる田原・文京方面線で約10分 県立美術館前下車

スタンプ 観覧料2割引  
割引特典 9/15～10/28



# 福井県立美術館



## 福井県立図書館

【特別展】松平文庫テーマ展全5回  
「忍者」「史書」「災害」「手紙」「新聞」

【開催時期】2/23(金)～12/26(水)

福井藩・越前松平家に伝来した史料群「松平文庫」の中から、幕末明治に関するテーマを設け、約2か月ごとに展示替えを行います。テーマは「忍者」「史書」「災害」「手紙」「新聞」の5つ(予定)です。



ココが見どころ!!

### 福井藩の史書

「昨夢紀事」「丁卯日記」「戊辰日記」など、福井藩士・中根雪江らが編纂した幕末維新史の第一級史料です。



## 福井県文書館

【特別展】

①「くずし字マスターへの道—明治編—」

【開催時期】4/14(土)～6/27(水)

②「土地はだれのもの?—ふくい地租改正—」

【開催時期】6/29(金)～8/22(水)

③「発掘!—明治を拓いた意外な福井藩士たち—」

【開催時期】8/24(金)～10/24(水)

幕末・明治を対象とした諸展示を開催します。企画展では日本を切り拓いた福井藩士の中でも、一般にはあまり知られていない意外な人物を取りあげ、その職歴・事績を肖像写真やその他の資料とともに紹介します。



ココが見どころ!!

### 福井藩士(士分)資料

福井藩士(士分)の職務や遍歴、江戸や京都・長崎などへの出張、改名や賞罰などを記載した履歴資料です。



## 福井県ふるさと文学館

【特集展】「幕末の福井を描いた小説」

【開催時期】4/14(土)～6/27(水)

松平春嶽公、橋本左内、由利公正など幕末福井ゆかりの人物や、幕末の福井が登場する歴史小説、時代小説を紹介します。原稿(複製)や作家の色紙、初版本などを展示します。



ココが見どころ!!

### 吉村昭原稿 「天狗争乱」(複製)

水戸浪士勢が敦賀で非業の死を遂げた天狗党事件を描いた作品です。



## この地ゆかりの先人

●細井 順子 (1842～1918)  
福井の繊維産業の母。京都でバタンの機織り技術を習得しました。技術を普及させ、福井県は日本一の輸出羽二重産地となりました。



(福井市立郷土歴史博物館蔵)

●増永 五左エ門 (1871～1938)  
福井県の眼鏡産業の創始者。技術者の育成や製品開発に力を注ぎ、福井県は眼鏡産業の一大産地に発展しました。



(増永眼鏡(株)蔵)

●松旭斎 天一 (1863～1912)  
国内外で好評を博した日本の近代奇術の創始者。現代のマジシャンに多数の弟子を輩出。



(「福井県の歴史」より)

●岡倉 天心 (1863～1913)  
フェノロサとともに文化財保護の礎をつくり、東京美術学校(現在の東京藝術大学)の創設に尽力。「茶の本」などで日本や東洋の文化を日本に伝えました。



(茨城県天心記念五浦美術館蔵)

遠い過去から現在まで、福井ゆかりの人物を通して、歴史や文化を楽しく学べるミュージアムです。手のひらに映し出される漢字のアニメーション「漢字ファンタジア」や素粒子3Dシアターなど、知的好奇心をくすぐる展示が盛りだくさん。日本有数の蓄音機コレクションも!

福井市城東1-18-21 ☎0776-21-1500 9時～17時(入館は16時半まで) 月曜(祝日を除く)・祝日の翌日(土・日・祝日を除く)・特別展準備期間、GW・夏休みは無休 無料 38台 JR福井駅東口よりフレンドリーバスで約5分



【特別展】

明治ふくいのフロンティア frontier  
～テキスタイル textile & メガネ glasses～

【開催時期】4/29(日)～6/3(日)

マンガ～描かれた先人たち～

【開催時期】7/21(土)～9/9(日)

幕末明治のレジェンドたち  
～先人がひらいた近代～

【開催時期】10/27(土)～12/2(日)

春は明治時代に発展した絹織物業とメガネ製造業、夏はマンガの歴史とそこに描かれた先人たち、秋は幕末から明治時代を生き抜いたレジェンド(先人)たちの姿を、その時代の歴史や文化とともに紹介します。



ココが見どころ!!

### 松旭斎天一の 写真

明治時代の奇術王といわれる松旭斎天一の写真など、新発見の資料を展示します。



# 福井県立 こども歴史文化館

ふくいけんりつこどもれきしぶんかかん







# 福井市 グリフィス記念館

ふくいしぐりふいすきねんかん



福井藩最後の年となる明治4(1871)年まで、藩校のお雇い外国人として教べんをふるい、帰国後長く日米の懸け橋となったウィリアムE.グリフィスの記念館です。外観はグリフィスが暮らした住宅を再現。館内では落ち着いた雰囲気の中、グリフィスや松平春嶽公らが会話をしているCG肖像画等により、当時の情熱と心の交流にふれていただけます。

福井市中央3-5-4 ☎0776-50-2911 10時～19時(3月～11月) ※入館は閉館30分前まで なし 無料 JR福井駅より徒歩で約15分

## この地ゆかりの先人

ウィリアム エリオット グリフィス  
●William Elliot Griffis (1843～1928)

藩校明新館で化学等を教えた福井藩の「お雇い外国人」。アメリカへ帰国後著した『皇国』で日本、福井を紹介しました。



(福井市立郷土歴史博物館蔵)

くさかべ たろう  
●日下部 太郎(1845～1870)

福井藩で初めて留学生として渡米。在学中に肺結核で亡くなるも、その人格と成績を讃え、大学から卒業資格が与えられました。



(福井市立郷土歴史博物館蔵)

## 【特別展】

外国人がおどろいた幕末維新期の日本人

【開催時期】5/中-6/中

開国間もない時代、外国人から見てとてもユニークだった日本の姿は、現代日本人にとっても新鮮です。グリフィスたち西洋人が記述した日本を、講座とパネルで紹介いたします。

【特別展】グリフィスが語る明治維新

【開催時期】9月

グリフィスの著書『The Mikado's Empire(皇国)』の内容の半分は、日本の通史です。その記述から、維新期の群像と直接関わった彼が、この同時代の大事件をどう捉えていたか、講座とパネルで解説します。

## ココが見どころ!!



グリフィスの手紙(複製)  
東京にいる由利公正に宛てたものです。和文なので、仕事仲間の代筆だと思われます。



福井市足羽1-6-34 ☎0776-35-1110 9時～17時15分(入館は16時45分まで) 展示替え等による臨時休館日 一般・大学生・高校生=100円、70歳以上・中学生以下・障害者手帳をお持ちの方=無料 7台 JR福井駅より徒歩で15分

スタンプ 割引特典 入館料50円引 3/24～11月末

幕末の福井で活躍した歌人、国学者の橘曙覧を紹介する文学館です。曙覧が暮らした「黄金舎」跡に建てられました。曙覧は心豊かな歌を詠み、『橘曙覧遺稿志濃夫舎(しのぶのや)歌集』を残しました。生活の中にある素朴な「たのしみ」を詠み込んだ52首の連作「独楽吟(どくらくぎん)」は多くの人に親しまれています。

# 福井市 橘曙覧記念文学館

ふくいしなつばなのあけみきねんぶんがくかん



## この地ゆかりの先人

たちばなの あけみ  
●橘 曙覧(1812～1868)

「たのしみ」ではじまる「独楽吟」を詠んだ幕末の歌人。正岡子規は、「歌人の名に値するものは、曙覧ただ一人」と評しました。



(福井市橘曙覧記念文学館蔵)

## 【特別展】独楽吟

～150年後へのメッセージ～

【開催時期】9/28(金)～12/9(日)

【入場料】一般・大学生・高校生=200円 70歳以上・中学生以下=無料

橘曙覧を代表する連作「独楽吟」を取り上げ、福井に縁のある作家など著名人の皆さんに、大好きな一首を紹介してもらいます。日々の小さな「たのしみ」を詠んだ独楽吟の魅力を再発見してください。

## ココが見どころ!!

第2展示室 「独楽吟コーナー」

日々の暮らしから生まれた、魅力あふれる歌の世界を味わうことができる常設のコーナーです。



## 足をのぼして 幕末明治 歴史スポット

### たんがんとく 丹波洞



福井藩医 山本瑞庵(ずいあん)が静養のために建てた庵。松平春嶽公、由利公正、橘曙覧、横井小楠などが訪れ、密議所として利用していました。

福井市加茂河原 1-5-12 ☎0776-36-2668 (丹波洞) JR福井駅より車で8分

### いじんかんあとのひ 異人館跡の碑



明治4(1871)年、藩校明新館に教師として招かれたグリフィスの居館跡。館の外観は記念館として復元されました。昭和2(1927)年、56年ぶりに福井に招かれたグリフィスは市民から熱狂的な歓迎を受けたと言われています。

福井市中央 3-13-13 ☎0776-35-0855 (公益財団法人 歴史のみえるまちづくり協会) JR福井駅より徒歩で約15分

### くさかべたろうのぞう W.E.グリフィスと日下部太郎の像



日下部太郎は、藩で初の留学生として渡米。太郎の師・グリフィスとの交流が縁で、二人が勉学に励んだラトガーズ大学のあるニューブランズウィック市と福井市は姉妹都市となっています。この像はその20年を機に設置されました。

福井市中央3-14(足羽川幸橋北詰) ☎0776-35-0855 (公益財団法人 歴史のみえるまちづくり協会) JR福井駅より徒歩で約15分

### さかもとりょうま かひ 坂本龍馬歌碑



文久3(1863)年に坂本龍馬が由利公正宅を訪れた際に詠んだ歌が彫られています。揮毫は坂本家9代目によるもので、石は龍馬の故郷 高知県から取り寄せたものが使われています。

福井市毛矢1-1(由利公正宅跡隣) ☎0776-35-0855 (公益財団法人 歴史のみえるまちづくり協会) JR福井駅より徒歩で約10分

### さいごうらん 左内公園



凧と立つ左内の銅像は市民の寄付により建立。毎年10月7日の命日にはこの公園で墓前祭が行われます。周辺には、左内と両親の墓、左内が著した『啓発録』の碑があります。

福井市左内町7 ☎0776-20-5460(福井市公園課) JR福井駅より徒歩で約20分 / 福井鉄道足羽山公園口または福井商工会議所前より徒歩で3分

### たばこやりよかんあと 眞屋旅館跡



坂本龍馬が来福した際、由利公正と夜更けまで日本の将来を語り合った旅館跡地。眞屋旅館は明治35(1902)年の大火で焼失しました。

福井市照手1-14-3 ☎0776-35-0855 (公益財団法人 歴史のみえるまちづくり協会) JR福井駅より徒歩で15分



## ～ 先人の偉業を今に伝える銅像たち～

日本で銅像が造られるのは明治以降といわれ、県内にも、ゆかりの地近くに先人の銅像が設置されています。銅像には、功績を後世に伝えるとともに、地域の人々がそれを守り継承してほしいとの思いが詰まっています。先人の功績に思いを馳せながら、訪れてみてはどうでしょうか。



松平 春嶽公

【場所】福井市立郷土歴史博物館  
(福井市宝永3-12-1)

橋本 左内

【場所】左内公園  
(福井市左内町7)

由利 公正

【場所】由利公正広場(幸橋南詰)  
(福井市毛矢1丁目)

梅田 雲浜

【場所】小浜市中央公園  
(小浜市大手町12-1)

先人名	設置場所
横井小楠	内堀公園(福井市大手)
中根雪江	神明公園(福井市宝永4-9-24)
橋曙寛	橋曙寛記念文学館(福井市足羽1-6-34)
グリフィス・日下部太郎	足羽川堤防(福井市中央3-14)
細井順子	福井県織協ビル(福井市大手3-7-1)
土井利忠	越前大野城(大野市城町3-109)
間部詮勝	西山公園(鯖江市桜町3-8-9)
増永五左門	めがねミュージアム(鯖江市新横江2-3-4)
渡辺洪基	武生公会堂記念館(越前市蓬菜町8-8)
大和田荘七	敦賀市立博物館(敦賀市相生町7-8)
武田耕雲斎	武田耕雲斎等墓(敦賀市松原町2-9-19)
杉田玄白	杉田玄白記念公立小浜病院(小浜市大手町2-2)

## 観光ボランティアガイドのご案内

※ガイド料、受付時間、予約期限等は下記連絡先へお問い合わせください。

<b>福井市</b> 福井市歴史ボランティアバンク[語り部]	☎0776-35-0855	<b>鯖江市</b> 鯖江市産業観光ボランティアガイドの会	☎0778-52-2323
<b>永平寺町</b> 永平寺町観光ボランティアガイドの会	☎0776-61-1188	<b>越前市</b> 越前市観光協会観光ボランティア部会	☎0778-23-8900
<b>大野市</b> 観光ボランティアガイド大野	☎0779-65-5521	<b>越前町</b> 越前かたりべの会	☎0778-34-8720
<b>勝山市</b> 勝山市観光ガイドボランティアクラブ	☎0779-87-1245	<b>南越前町</b> 南越前町今庄観光ボランティアガイド協会	☎0778-45-0074
<b>坂井市</b> NPO法人ボランティアガイド きたまえ三国丸岡観光ボランティアガイド	☎0776-82-8392 ☎0776-66-0303	<b>敦賀市</b> 観光ボランティアガイドつるが	☎0770-21-0056
<b>あわら市</b> 吉崎語り部の会	☎0776-75-1205	<b>小浜市</b> 観光ボランティアガイド「若狭の語り部」	☎0770-52-2082
		<b>若狭町</b> 若狭町かみなかの語り部 若狭町かかたの語り部	☎0770-45-9111

## 一乗谷朝倉氏遺跡

### 戦国大名朝倉氏のすべてがここにある

戦国大名・朝倉氏の城下町の様子を現代に残す貴重な城下町跡。地下に眠っていた建物の礎石や堀の石垣をそのまま使い、武家屋敷や町屋などを再現した「復原町並」では、鎧兜や打掛の着付体験ができます。

☎福井市城戸ノ内町 ☎0776-41-2330(朝倉氏遺跡保存協会)  
☎9時～17時(復原町並、入館は16時半まで) ☎年末年始(復原町並)  
¥210円※中学生以下、70歳以上は無料(復原町並) 🚗福井ICより車で約10分



## 大安禅寺

越前松平家が愛した美しき庭園  
第4代福井藩主・松平光通が、当時の高僧・大愚禅師に帰依して建てた臨済宗の寺で、歴代福井藩主の菩提寺として知られ、現在も、当時のままの姿をとどめています。



☎福井市田ノ谷町21-4 ☎0776-59-1014 ☎9時～17時 ☎無休  
¥無料 🚗福井北ICより車で25分

## 北の庄城址・柴田公園

戦国期の猛将・柴田勝家公とお市の方の居城跡  
柴田勝家公により築城した北庄城は、8年で歴史の幕を閉じました。城址内には、勝家公とお市の方を祀る柴田神社などがあります。



☎福井市中央1-21-17 ☎0776-23-0849(柴田神社) ☎9時～18時  
(資料館) ☎無休 ¥無料 🚗JR福井駅より徒歩で約6分

## 西光寺

### 柴田勝家公とお市の方が静かに眠る

戦国時代に越前の国主であった柴田勝家公のお市の方が眠る墓や勝家公資料館(要予約)があります。



☎福井市左内町8-21 ☎0776-36-1528(西光寺(西光寺保育園))  
☎12時～16時(勝家公資料館拝観時間) ☎電話にてご確認ください  
☎境内は自由参拝 勝家公資料館 参拝料 300円(要予約)  
🚗福井鉄道足羽山公園駅より徒歩で4分

## 足羽川桜並木

### ピンク色のトンネルくぐりができる「桜の名所100選」

足羽川の堤防には、「桜の名所100選」にも選ばれた約600本、延べ2.2kmもの桜並木があり、満開の春には多くの人で賑わいます。



☎福井市毛矢・つくも・照手・明里町 ☎0776-20-5346(福井市おもてなし観光推進課) ☎見学自由 🚗JR福井駅より徒歩で約15分

## 足羽神社

### 1500余年の歴史と深い信仰を有する古社

足羽山中腹にある継体天皇を主祭神とする古社。境内のシダレザクラは樹齢約370年以上で、市の天然記念物に指定されています。

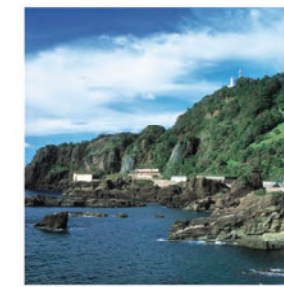


☎福井市足羽上町108 ☎0776-36-0287(足羽神社社務所)  
☎9時～16時半(御祈祷受付時間) ☎電話にてご確認ください ☎自由参拝 🚗福井鉄道足羽山公園駅より徒歩で10分

## 越前海岸

### 日本海の荒波による造形美と水仙の三大群生地

坂井市から敦賀市にかけて日本海に面する海岸で、「亀島」や「弁慶の洗濯岩」など奇岩怪石が続く景勝地。水仙の三大群生地としても有名です。



☎0776-20-5346(福井市おもてなし観光推進課) ☎見学自由 🚗JR福井駅より車で約40分





曹洞宗 大本山 永平寺

多くの僧が修行に励む日本最大の修行道場

寛元2(1244)年に道元禅師によって開創された曹洞宗の大本山。境内は約10万坪の広さを持ち、樹齢700年と伝えられる老杉に囲まれた静寂な佇まいは、出家道場にふさわしい霊域です。坐禅や写経の体験もあり、心を鎮めることができます。

吉田郡永平寺町志比5-15 ☎0776-63-3102(総受処)  
 8時30分～17時(季節により変更あり) 無休 拝観料500円、坐禅500円、写経1000円(要予約) へちぜん鉄道永平寺駅よりバスで約12分



道の駅 禅の里・永平寺温泉 禅の里

美味しい地産食材と足湯でほっこり

地元食材がズラリと並び、特産の「ピクニックコーン」を使用したオリジナル商品も大人気。無料の足湯も楽しめます。

吉田郡永平寺町清水2-21-1 ☎道の駅 禅の里 0776-64-3377、永平寺温泉 禅の里 0776-64-3510 10時～19時(永平寺温泉は21時まで) 第3水曜、年末年始 永平寺温泉 一般500円 へちぜん鉄道永平寺駅より車で約10分

曹洞宗 清涼山 天龍寺

松岡藩主・松平昌勝公の祖母の菩提寺

松岡藩主であった松平昌勝公が祖母清涼院の冥福を祈るために創建。松尾芭蕉が旅の道中に立ち寄り、句を残しています。

吉田郡永平寺町松岡春日1-64 ☎0776-61-0471 見学自由 無休 無料 へちぜん鉄道松岡駅より徒歩で約10分

浄法寺山 青少年旅行村

バーベキューやキャンプに新緑と紅葉の時期が最高

標高500mの山腹にキャンプ場などを備えたアウトドア施設。浄法寺山の登山口にもなっています。



吉田郡永平寺町浄法寺68-1-2 ☎0776-63-2867(管理棟) ※4月中旬～11月下旬まで 8時～16時 原則水曜 入村料 一般100円 バンガロー 1棟 1万3000円(泊2日) へちぜんICより車で約30分

禅の里 笑来

1日1組限定! ゆったりくつろげるお宿

木造平屋建て古民家を丸ごとリフォームした宿。1日1組限定なので、ゆったりとくつろげます。

吉田郡永平寺町諏訪間4-11 ☎0776-63-3001(禅の里 笑来「えい坊くんのまちづくり株式会社」) 16時～翌10時(宿泊利用の場合) 無休 宿泊人数による へちぜん鉄道永平寺駅より徒歩で約7分



松岡古墳群

50基前後が点在 北陸を代表する大型古墳群

眼下に九頭竜川が流れ、福井平野を一望する場所に、越の国の大首長たちのものとみられる50基前後の古墳が点在します。



吉田郡永平寺町 ☎0776-61-3400(永平寺町生涯学習課) 見学自由 無休 無料 へちぜん鉄道松岡駅より徒歩で約15分

鮎釣り(九頭竜川)

全国の釣り人が憧れ、敬い集う「釣りの聖地」

鮎はアユ科の魚で、体長が15～25cmに成長します。最近では天然ものに加えて、稚鮎が放流されています。



吉田郡永平寺町 ☎0776-61-0246(九頭竜川中部漁業協同組合) 遊漁期間や遊漁証等の詳細については、九頭竜川中部漁業協同組合のホームページが直接お問い合わせ下さい。



吉田郡永平寺町松岡神明3-107 ☎0776-61-0888 9時～18時(入館は17時半まで) 火曜(祝日の場合は翌日) 無料 20台 へちぜん鉄道松岡駅より徒歩で2分

えい坊館

永平寺魅力発信交流施設

えいへいじみりよくはつしん  
 こうりゅうしせつえいぼうかん



松岡町役場、織物会館として親しまれてきた建物をモデルにして造られた永平寺町の魅力と情報を発信する拠点施設です。禅体感ゾーンではデジタルアートによって禅文化の神秘を体感することができます。周辺は松岡城下町であったところで、江戸時代を感じさせる道筋と、歴史を感じる町並みが魅力です。春日山古墳や松尾芭蕉の足跡など、様々なスポットも周辺にあります。

まつおかのものづくり

【開催時期】9-11月のうち、1か月間

旧松岡藩の城下町には様々な産業が栄えました。酒造や鋳物、竹細工など、松岡らしい産業の数々を紹介します。

【展示関連イベント】

●歴史講座: まちをデザインした松岡藩について



ココが見どころ!!

まちの伝統産業が一目でわかる

酒造や鋳物、竹細工など、地場産業の様子が分かる写真や当時から伝わる道具などを展示します。



岩崎弥太郎と永平寺

曹洞宗の大本山として有名な永平寺。実はここにも幕末明治に活躍した人物とのつながりがあります。伽藍の中心「仏殿」は、明治35(1902)年に改築された総檜造りの建物ですが、三菱岩崎家の寄進であり、永平寺唯一の檀家として、岩崎弥太郎翁、岩崎家の位牌が安置されています。(参考: 大本山永平寺刊「永平寺」、四季社「永平寺辞典」、「大永平寺展」)

安泰寺



福井藩士・佐々木長淳(ながあつ)の菩提寺。長淳は武器や帆船づくり、紡績など多彩な分野で才能を発揮しました。

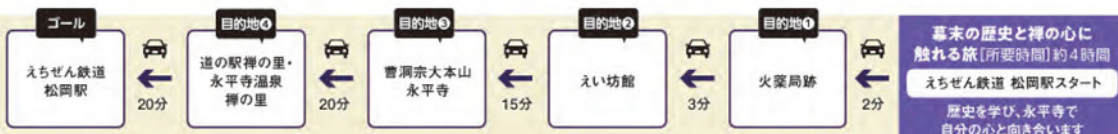
吉田郡永平寺町松岡神明3-112 ☎0776-61-0991(安泰寺) へちぜん鉄道松岡駅より徒歩で約1分

火薬局跡



福井藩の銃弾製造掛に任命された由利公正が設置した火薬局跡。安政5(1858)年、爆発事故が起き、火薬局は閉鎖されました。

吉田郡永平寺町松岡神明1-11 周辺 ☎0776-61-3400(永平寺町教育委員会 生涯学習課) へちぜん鉄道松岡駅より徒歩で約5分



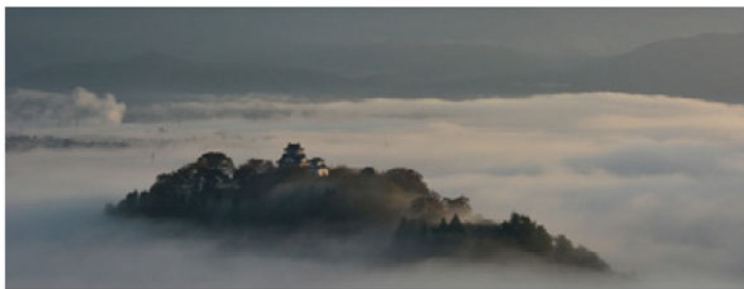
幕末の歴史と禅の心に触れる旅(所要時間)約4時間  
 えちぜん鉄道 松岡駅スタート  
 歴史を学び、永平寺で自分の心と向き合います



越前大野城

雲海に浮かぶ天空の城

織田信長配下の武将、金森長近が築城(現天守閣は昭和43(1968)年再建)。晩秋から春にかけて一定の気象条件がそろった時、雲海に包まれた「天空の城」を見ることができます。



大野市城町3-109 ☎0779-66-0234 9時~17時(10-11月は16時まで) 12/1~3/31 大人200円、中学生以下無料 JR越前大野駅より車で約5分+徒歩で約20分

七間通り

城下町の風情ただよ 石畳の目抜き通り

400年以上の歴史がある「七間朝市」で有名。江戸時代の「美濃街道」としての往時を偲ばせる老舗が現在も立ち並んでいます。



大野市元町 ☎0779-66-1111(大野市商工観光振興課) 見学自由 ※朝市は春分の日~12/31の7時~11時頃まで JR越前大野駅より徒歩で約5分

御清水

かつてはお殿様も使っていた名水

古くはお殿様のご用水として利用されていたため「殿様清水」とも呼ばれている水の里・大野を代表する名水。名水百選にも選ばれた地下水は、夏冷たく冬温かく、さっぱりとした自然の口あたりで、今も多く市民に利用されています。



大野市泉町5-4 ☎0779-66-1111(大野市商工観光振興課) 見学自由 JR越前大野駅より徒歩で約15分

大野市化石発掘体験センター「HOROSSA!」

古生物学者になった気分で化石発掘体験!

市内には古生代から中生代の貴重な化石を産出する地層があり、そこから採れる岩石を活かした化石発掘体験が楽しめます。



大野市角野14-3 ☎0779-78-2070(大野市化石発掘体験センター) 9時半~16時 月曜、祝日の翌日 ※夏休み期間中は無休 ※12月~3月までは10名以上の団体等のみ対応 一般1000円、高校生800円、中学生以下500円、同伴者300円(軍手・ゴーグルのみ貸出し) ※団体割あり JR九頭竜湖駅より車で約2分

寺町通り

建ち並ぶ寺院、歴史に想いめぐらす静寂の道

宗派の違う寺院が並ぶ全国でも珍しい通りで、古い町並みの佇まいを残しています。御朱印を集めながらの散策もオススメです。



大野市錦町 ☎0779-66-1111(大野市商工観光振興課) 見学自由 JR越前大野駅より徒歩で約5分

刈込池

自然が生み出した神秘的池 紅葉スポットとしても有名

白山麓の打波川上流にある神秘的池。紅葉が有名で、赤く色づく山が鏡のように湖面に映し出される風景は圧巻です。



大野市上小池 ☎0779-65-5521(大野市観光協会) JR越前大野駅より小池公園(最寄駐車場)まで車で約60分、刈込池までは徒歩で約50分

六呂師高原

解放感あふれる高原リゾート

のどかな牧歌的風景が広がる高原リゾート。自家製ソフトクリームが人気のミルク工房や温泉施設のほか、新たに冬以外でもスキーが楽しめる北陸唯一の人工ゲレンデがオープンします。



大野市南六呂師 ☎①[トロン温泉施設うらら館]0779-67-7007 ②[ミルク工房奥越前六呂師高原の時計台]0779-67-1166 ③[六呂師スキーパーク]0779-67-1066 施設により異なる 施設により異なる JR越前大野駅より車で約30分



大野市天神町2-4 ☎0779-65-5520 4月~10月 9時~16時、日祝9時~17時 館内整理の期間 一般・大学生・高校生=200円、中学生以下=無料 城下町南広場駐車場を利用 JR越前大野駅より徒歩で10分



大野の縄文時代から近世までの歴史資料を保存・展示しています。特に幕末大野藩の財政立直しの重要な資金源となった面谷銅山や大野屋の各種資料、また、洋学の振興や大野丸の10分の1模型等の資料も展示しています。

この地ゆかりの先人  
うちやま りょうきゅう/うちやま りゅうすけ  
●内山 良休/隆佐  
(1807~1881/1813~1864)

大野藩の再建に尽くした兄弟。兄の良休は面谷銅山の開発や流通を担当したほか、藩営商店「大野屋」を開き、財政を立て直しました。また、弟の隆佐は蝦夷地・樺太を探検し、開拓しました。

【特別展】藩政改革を支えた面谷銅山(巡回展)  
【開催時期】8/11(土)~9/9(日)  
大野藩の財政立直しに役立った面谷銅山と、藩政改革を主導した土井利忠やそれを支えた重臣たちの資料を中心に大野藩の藩政改革を紹介します。

【展示関連イベント】  
●学芸員による展示解説  
8/18(土)、9/1(土)13時半~14時

鉱山資料などの歴史資料のほか、和泉地区で発見された三葉虫やサンゴ、ウミユリ、アンモナイト、貝類、植物、恐竜などの化石を展示しています。

大野市朝日25-7 ☎0779-78-2845 4月~10月 9時~16時、日祝9時~17時 月曜(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、館内整理の期間 一般・大学生・高校生=200円、中学生以下=無料 道の駅の駐車場を利用 JR九頭竜湖駅より徒歩で1分



この地ゆかりの先人  
どい としただ  
●土井 利忠(1811~1868)

大野藩主。内山良休、隆佐などの優れた人物を登用し、藩政改革を推進しました。

【特別展】藩政改革を支えた面谷銅山(巡回展)  
【開催時期】9/15(土)~10/29(月)  
大野藩の財政立直しに役立った面谷銅山と、藩政改革を主導した土井利忠やそれを支えた重臣たちの資料を中心に大野藩の藩政改革を紹介します。

【展示関連イベント】  
●学芸員による展示解説  
9/22(土)、10/13(土)13時半~14時



大野市歴史博物館

おおのしれきしはくぶつかん



和泉郷土資料館

いずみきょうどしりょうかかん







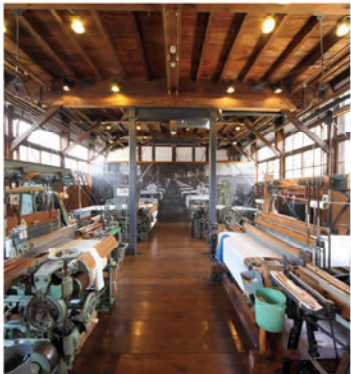
# はたや記念館 ゆめおーれ勝山

はたやきんねんかん  
ゆめおーれかつやま



明治38(1905)年から平成10(1998)年まで、勝山の機屋として操業していた建物を保存・活用し、絹織物「羽二重」の歴史と織物の世界を体感できる生きた文化財です。歴史ギャラリーと収蔵展示コーナーでは機屋の建物を活かした臨場感あふれる展示を、体験コーナーでは実際に織物の世界を楽しむことができます。

勝山市昭和町1-7-40 ☎0779-87-1200  
9時～17時(入館は16時半まで) ※体験受付は9時～16時  
※カフェコーナーは10時～ ☎なし ☎無料 ☎30台  
えちぜん鉄道勝山駅よりコミュニティバスなどで3分



## 【企画展】 ふくい輸出羽二重の誕生と勝山


【開催時期】10月下旬～12月

明治時代の先人が生産技術をつかみ取り、日本一の生産量を誇るまでに至った輸出絹織物「羽二重」。挑戦と失敗を重ねた近代ふくい、勝山の絹織物業の歴史とその発展に力を注いだ先人たちの姿を紹介します。

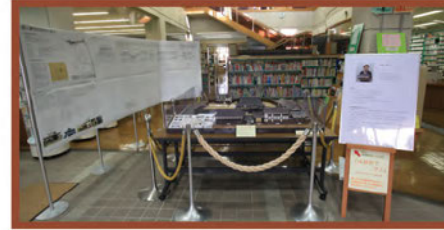
### 【展示関連イベント】

●まちづくり講座・はたやフォーラムなど

**ココが見どころ!!**



**ケイター(株)所蔵資料**  
明治時代の織物会社創設に関する資料をはじめ、織物工場やそこで働く人びとの様子がわかる資料を展示します。



# 勝山市立図書館

かつやましりつじょかん



白山平泉寺関係など勝山市の歴史文化に関わる郷土資料や恐竜の本のコーナーのほか、展示コーナーを設けています。正面玄関にはからくり時計が置かれており、時間になると「左義長ばやし」の音色とともに、人形たちが太鼓をたたき陽気な仕草を見ることが出来ます。

勝山市昭和町1-7-28 ☎0779-88-6000 ☎平日9時半～19時、土日祝9時半～17時 ☎月曜、最終木曜、蔵書点検期間(2月下旬頃予定) ☎無料 ☎17台 ☎えちぜん鉄道勝山駅より徒歩で20分

**この地ゆかりの先人**

はやし もうせん  
●林毛川(1801～1858)  
勝山の煙草、繊維産業への道を拓きました。藩校成器堂を創設し、人材を育成したほか、煙草の専売制を導入するなど、産業を振興しました。



(林毛川より)

## 【企画展】林毛川と谷澤たま

【開催時期】10/2(火)～10/31(水)

幕末に勝山藩の家老として藩政改革に取り組んだ林毛川の功績を展示します。また、彼が設立した藩校「成器堂」の後進、成器校出身者で、福井県小学校の女子教員第1号となった谷澤たまにスポットをあて、紹介します。

### 【展示関連イベント】

●まちなか巡りツアー(10月)

**ココが見どころ!!**

**人材輩出の原点となった教育を見直す**  
林毛川、谷澤たまの関係資料、写真、成器堂文庫・小笠原礼法書を含む明治初期の教科書を展示します。



## 機織り技術の変化

機織りの技術は、弥生時代に大陸から伝わりました。古墳時代には新しい織機が伝わり、その後も、中国の影響を受けながら機織技術が発展していきました。明治時代はじめには欧米の技術が取り入れられます。そして明治時代の終わり頃には動力を使った機械式の力織機が導入されました。戦後の高度成長期以降には、圧縮した水や空気を使ってヨコ糸を入れる織機を、さらにはコンピューターを取り入れた織機によって、高速で織ることもできるようになりました。

## 足をのぼして 幕末明治歴史スポット

### かぶしがいいしやがしのとうさちおりもの 株式会社東野東吉織物



明治40年創業で現在は勝山市唯一の絹織物「羽二重」製造工場。昭和30年代の機械式のシャトル織機を使い福井独特の「ぬれよこ」製法を続けています(近代化産業遺産)。※外観のみ見学可

勝山市元町2-9-21 ☎0779-87-1200  
(はたや記念館ゆめおーれ勝山) ☎えちぜん鉄道勝山駅より徒歩で約15分/勝山ICより車で約10分

### さゆりょうてい かげつろう 旧料亭花月楼(国登録有形文化財)



明治時代の地域の発展を物語る料亭建築。現在は近代文化の雰囲気味わいながら郷土料理が堪能できる場所に生まれ変わりました。

勝山市本町2-6-21 ☎0779-87-1245  
(勝山市観光まちづくり株式会社) ☎えちぜん鉄道勝山駅より徒歩で約10分/勝山ICより車で約10分

## 勝山の刻みたばこ

江戸時代に勝山地域の特産品となった刻みたばこは、明治時代も盛んに生産が続けられていました。しかし、明治37(1904)年、たばこの専売制が導入され、たばこ製造業者たちは絹織物業などへ転産業していきます。一方で、専売局直営の勝山煙草製造所ができ、「勝山刻」の封印が付けられた「鬼ごろし」という別名をもつたたばこを生産して、漁村や山村で人気となりました。製造所は、大正2(1913)年に閉鎖となり、勝山のたばこ生産は終わりを告げました。

## 足をのぼして 幕末明治歴史スポット

### さほうせいきどうこうどう 旧成器堂講堂



成器堂は勝山藩の藩校として開設され、その遺構は4つ残っています。講堂は勝山神明神社の社務所として移築されました。

勝山市元町1-19-24(勝山神明神社)  
☎0779-88-8113(勝山市教育部史蹟整備課) ☎えちぜん鉄道勝山駅より徒歩で約10分/勝山ICより車で約10分

### はやしもうせんせきひ 林毛川石碑



家老として藩主・小笠原長守を補佐し、幕末の藩政改革を行った林毛川の碑。成器堂開設などの功績を記しています。

勝山市元町1-5-16(勝山市市民会館前)  
☎0779-88-8113(勝山市教育部史蹟整備課) ☎えちぜん鉄道勝山駅より徒歩で約10分/勝山ICより車で約10分





三国の自然や歴史・風土について紹介する郷土資料館。五層八角形の外観は、明治期にオランダ人エッセルが設計したといわれる龍翔小学校を復元したものです。1階から3階まで、三国湊や北前船関係資料を中心にその歴史や文化を紹介しており、4階からは、かつての湊町があった町並みと日本海を見渡せます。

# みくに龍翔館

みくにりゅうしょうかん



坂井市三国町緑ヶ丘4-2-1 ☎0776-82-5666  
 9時～17時(入館は16時半まで) 水曜(祝日の場合は翌日) 一般・大学生・高校生=300円、中学生・小学生=150円 ※幼児は無料、団体(30名以上)は2割引 約25台 えちぜん鉄道三国駅より徒歩で約10分

## 【特別展】幕末維新の知られざるヒーロー列伝 —坂井市域の群像とゆかりの品々—

【開催時期】10/27(土)～12/2(日)

三国湊出身の儒学者 三国幽眠、福井藩を財政面で支えた豪商 内田物右衛門家、最後の丸岡藩主 有馬道純公、三国湊とも深い関わりがあった松平春嶽公など、坂井市域に関係が深い人物のゆかりの品々を展示します。

## 【常設展】オランダ人工師 G. A. エッセル

【開催時期】 通年

「明治三大築港」の一つに数えられ、日本の土木技術史上重要な港湾建造物となっている三国港突堤。その工事に出資した地元豪商の古文書や工事写真、エッセルの日本回想録などを常設展示で紹介しています。



### ココが見どころ!!

#### 「越前三国湊風景之図」

幕末期の三国湊を描いた「越前三国湊風景之図」をはじめ、坂井市域の幕末期の資料・書幅を紹介します。



### 【展示関連イベント】

- 郷土史研究講座(講演):平成30年秋季

**この地ゆかりの先人**  
 ジョージ アーノルド エッセル  
 ●George Arnold Escher (1843～1939)

明治三大築港の一つである三国港の突堤を設計したオランダ人技術者。その突堤は、今も機能を果たし、国の重要文化財に指定されています。

足をのびして **幕末明治歴史スポット**

きょうもりたぎんこうほんてん  
**旧森田銀行本店**

海運業を営んでいた森田家が創業した銀行本店。外観は西欧の古典的なデザイン、内装は豪華な漆喰や象嵌細工が施され、当時の隆盛ぶりが見とれます。

坂井市三国町南本町 3-3-26  
 ☎0776-82-0299 (一般社団法人三国會所)  
 えちぜん鉄道 三国駅より徒歩で10分

かきだんじ  
**瀧谷寺**

三国の名刹。国宝や重要文化財、落ち着いた庭園を有しています。勤王僧道雅(どうが)が法統を継いだことで、梅田雲浜らの志士がしばしば当寺を訪ねて国事を論じたといわれています。

坂井市三国町瀧谷 1-7-15  
 ☎0776-82-0216 (瀧谷寺)  
 えちぜん鉄道 三国駅より徒歩で10分 / 金津ICより車で約20分

## 福井県立恐竜博物館・野外恐竜博物館

見どころいっぱい! 世界が驚く恐竜ワールド

巨大なドーム内に44体もの恐竜全身骨格等を展示し、中国四川省のジュラ紀を忠実に再現したジオラマも必見です。また、バスで移動する「野外恐竜博物館」では恐竜の足跡化石を間近に見学できたり、化石発掘現場の見学や発掘体験が可能です。

勝山市村岡町寺尾51-11 ☎0779-88-0001 (福井県立恐竜博物館) 9時～17時(入館は16時半まで) 【野外恐竜博物館】4月下旬～11月上旬(要予約) 第2・4水曜、年末年始  
 大人720円、高・大学生410円、小・中学生260円【野外恐竜博物館】大人1200円、高・大学生1000円、小・中学生600円 えちぜん鉄道勝山駅より直通バスで約12分/勝山ICより車で約10分



## 平泉寺白山神社

木漏れ日に映える美しい青苔の世界

養老元(717)年に泰澄大師によって開かれたと伝えられる白山信仰の拠点。美しい青苔に覆われ、4つの日本百選にも選定されています。

勝山市平泉寺町平泉寺66-2-12 ☎0779-87-6001 (白山平泉寺歴史探遊館まほろば) 境内見学自由【まほろば】9時～17時 無休、【まほろば】年末年始 拝観料 50円(旧玄成院庭園のみ) えちぜん鉄道勝山駅より車で約10分/勝山ICより車で約15分



## スキージャム勝山

冬も夏も楽しめる、極上の高原リゾート

最長滑走距離約5800mのゲレンデを誇る高原リゾート。夏はバーベキューやパラグライダー体験ができます。また、この夏、北陸最大級のイルミネーションが誕生します。

勝山市芳野170-70 ☎0779-87-6109 無休 法恩寺山有料道路通行料+除雪協力金 普通車820円 勝山ICより車で約20分

## かつやまディノパーク

30頭以上の恐竜たちに大遭遇

恐竜博物館がある「かつやま恐竜の森」の中にあるアトラクション。30体以上の恐竜を展示しています。



勝山市村岡町寺尾51-11 ☎0779-88-8777 (NPO法人恐竜のまち勝山応援隊) 9時～17時(入場は16時半まで) ※10～11月は営業時間短縮の場合あり 第2・4水曜 ※夏休み期間は無休 600円(3歳以上) えちぜん鉄道勝山駅より車で約10分/勝山ICより車で約10分

## 越前大仏清大寺

奈良の大仏をしのぐスケールで悠然とたたずむ

中国河南省洛陽市の龍門石窟にある座像をモデルにして造られた大仏は高さ17mで、奈良の大仏を超えるスケールです。



勝山市片瀬50字1-1 ☎0779-87-3300 8時～17時(冬季は変更の場合あり) 無休(冬季は臨時休業の場合あり) 拝観料大人500円、小人(小・中・高校生)300円 えちぜん鉄道勝山駅より車で約10分/勝山ICより車で約10分

## 勝山城博物館

高さ57.8mを誇る平成の天守閣

平成4(1992)年に開館した天守風建築物の博物館。内部には様々な文化遺産を展示しています。展望台からは市街を一望できます。



勝山市平泉寺町平泉寺85-26-1 ☎0779-88-6200 (公益財団法人多田清文化教育記念財団) 9時半～16時半(入館は16時まで) 水曜(特別展期間中は開館)、年末年始 大人500円、小・中・高校生200円 えちぜん鉄道勝山駅より車で約10分

## 大矢谷白山神社

迫りくる巨大岩塊が大地の成り立ちを紐解く

神社境内にある巨大岩塊は、約3～4万年前の経ヶ岳火山の地震活動により山頂付近から崩れ落ちてきたものです。



勝山市平泉寺町大矢谷 ☎0779-88-8126 (勝山市 ジオパークまちづくり課) 見学自由 無休 無料 えちぜん鉄道勝山駅より車で約20分/大野ICより車で約15分



幕末から明治期の発展を辿る旅[所要時間]約4時間  
 えちぜん鉄道 勝山駅スタート  
 歴史と産業の発展を辿り、平泉寺で美しい苔に魅了されよう



ふくいけんきょういっくはくぶつかん

# 福井県教育博物館



幕末から明治、大正、昭和の貴重な教科書や教具・教材、生徒作品などを通して福井の教育の歴史を紹介しています。また、福井ゆかりの教育者に関する展示や、幅広い年齢層が楽しめる、触れられる実物のある昭和の再現教室、手にとって見られる教科書展示コーナー、校歌の検索コーナーなども設置しています。



坂井市春江町江留上緑8-1 ☎0776-58-2250  
 9時～17時(入館は16時半まで) 月曜、祝日の翌日(展示替え等で臨時休館あり) 無料 普通乗用車200台  
 京福バス教育博物館前下車 徒歩7分

## 【企画展】幕末明治 福井の教育(1) —藩校の教育改革—

【開催時期】4/14(土)～6/3(日)

幕末から明治初期、各藩は藩政の立て直しに必要な人材を育成するため、教育改革を進めました。この企画展では大野藩の洋学教育や福井藩の国内遊学と外国留学などを紹介します。

## 【企画展】幕末明治 福井の教育(2) —明治150年 近代教育のはじまり—

【開催時期】9/15(土)～11/11(日)

近代教育制度が始まった明治期の教育に焦点を当て、就学状況に関する資料や、掛図、体操教具などの教材教具を紹介しながら、当時の小学校教育の様子を中心に紹介します。

**ココが見どころ!!**

グリフィス著ファーストリーダー

福井藩に理化学教師として招かれたグリフィスが、英語を学ぶ日本人のために作った教科書です。

## 坂井市オススメ観光スポット

### 東尋坊

#### 連なる断崖絶壁、スリルと美しさが共存する奇勝

巨大な柱状の岩が約1kmに渡り広がる有数の景勝地。国の天然記念物に指定された迫力満点の絶景を、タワーや遊覧船などあらゆる視点からの眺めで満喫できます。お土産や食事は東尋坊へ続く商店街がオススメです。

坂井市三国町安島 ☎0776-82-5515(坂井市三国観光協会)、0776-81-3808(東尋坊観光遊覧船(株)) 東尋坊観光遊覧船 9時～16時(11/1～3/31は15時半まで)、約30分間乗船 東尋坊観光遊覧船 12/29～1/31運休 東尋坊観光遊覧船 中学生以上1400円 小学生700円 金津ICより車で約20分



### 三国湊町

#### 江戸期～明治初期、北前船交易で隆盛を極めた湊町

かつて北海道や大阪を結ぶ廻船「北前船」の寄港地として栄えた湊町。今も残る古い町並みが当時のにぎわいを伝えます。

坂井市三国町北本町・南本町・神明 ☎0776-82-8392(三国湊町家館) 三国湊町家館 9時～17時 三国湊町家館 年末年始(12/29～1/3) 三国湊町家館 入館無料 えちぜん鉄道三国駅より徒歩で約10分

### 丸岡城

#### 2層3重の天守は日本最古のもの

全国的にも稀な全て石瓦で葺かれた屋根をもつ望楼式天守は、国の重要文化財に指定されています。桜の名所としても有名です。

坂井市丸岡町霞町1-59 ☎0776-66-0303(霞ヶ城公園管理事務所) 8時半～17時 無休 一般450円、小中学生150円(丸岡城・歴史民俗資料館・日本一短い手紙の館 共通券) 丸岡ICより車で約5分



### 旧岸名家

#### 材木商を営んでいた豪商の町家を公開

三国湊町を代表する豪商・岸名家が代々住んでいた町家を公開。帳場や大八車が行き来した石畳の通路などを見学できます。

坂井市三国町北本町4-6-54 ☎0776-82-8392(三国湊町家館) 9時～17時 年末年始 100円 えちぜん鉄道三国駅より徒歩で約15分

### 越前松島水族館

#### 楽しい企画や催しが満載! 海の生物と触れ合おう

イルカショーやペンギンの散歩、魚への餌やりなど、子どもから大人まで楽しく遊んで学べる体験・体感型水族館です。

坂井市三国町崎74-2-3 ☎0776-81-2700 9時～17時半(GW、夏季の土・日・祝、お盆は21時まで、冬季は16時半まで) 無休 一般2000円、小・中学生1000円、3歳以上500円 金津ICより車で約20分



### 芝政ワールド

#### 日本海と広大な芝生に囲まれたテーマパーク

園内にはゴーカートやジェットコースターなど様々なアトラクションがあり、夏は世界最大級のウォーターライダーがあるプールも大人気です。



坂井市三国町浜地45-1 ☎0776-81-2110 10時～17時(※季節により異なる) 3月～11月無休 スーパーパスポート一般3700円、小学生以下2600円、3歳未満無料(※季節により異なる) 金津ICより車で約15分

### 越前竹人形の里

#### 竹の産地で育まれた緻密な技 竹細工の製作体験も人気

竹人形や竹工芸品の製作・展示・体験・買物が楽しめる施設。職人の繊細な作業が間近に見られ、お土産にもオススメです。



坂井市丸岡町上久米田63-1 ☎0776-66-5666 9時～16時半(12/15～3/20の平日は10時～16時) 水曜、年末(12/26～12/31) 入館料 無料、工房見学・美術館入館 一般300円、小中学生150円 ※制作体験は300円(事前申込み必要) 丸岡ICより車で約10分



## 足をのびして 幕末明治歴史スポット

しあんばし みかえりばし  
**思案橋・見返り橋**

辰巳川にかかる橋。三国には遊郭があり、思案橋で廓に行こうかと思案し、遊んだ後に見返り橋で名残を惜しんだと伝わっています。  
 ※写真は思案橋

坂井市三国町神明  
 えちぜん鉄道三国駅より徒歩で約10分

まるおかはんほうだいあと  
**丸岡藩砲台跡**

嘉永5(1852)年2月、丸岡藩が沿岸警備のために整備した砲台跡。高島秋帆の門人 栗原源左衛門が設計しました。

坂井市三国町丸  
 ☎0776-50-3164(坂井市文化課)  
 えちぜん鉄道三国駅よりバスで30分 / 金津ICより車で約25分

こだちじんじや (みくにじんじや)  
**木立神社(三國神社)**

松平春嶺公を祀って三國神社内に建立された神社。彫刻師 嶋雪斎が彫刻した春嶺公の肖像に太刀一振り立願文を添えて氏子が祀られています。

坂井市三国町山王 6-2-80  
 ☎0776-81-2514(三國神社)  
 えちぜん鉄道三国神社駅より徒歩で約10分



## あわら温泉

県内一の温泉街、情緒あるまちを散策しよう

明治16(1883)年に開湯し130年以上の歴史を誇る福井県随一の温泉街。あわら湯のまち駅前の広場では、総ひのぎ造りの無料の足湯「芦湯」や、ラーメンや焼鳥など屋台風のお店が並ぶ「湯けむり横丁」など、温泉街ならではの風情を楽しめます。

【芦湯】あわら市温泉1-203(あわら温泉湯のまち広場内)  
☎0776-78-6767(あわら市観光協会) 7時~23時  
☎無休 ☎無料 ㊚えちぜん鉄道あわら湯のまち駅より徒歩で約2分



## あわら温泉屋台村

湯けむり横丁

個性あふれる店が揃う  
食べ処・飲み処

人とのふれあいと地産地消をテーマに屋台が軒を連ね、コの字型のカウンターでは人情味あふれる店主と語れます。

【あわら市温泉1-203(あわら温泉湯のまち広場南側)  
☎0776-77-1877(おしえる座あ) 17時~24時(店舗により異なる) 店舗により異なる ㊚えちぜん鉄道あわら湯のまち駅より徒歩で約2分

## 吉崎御坊跡

蓮如上人が北陸での布教の拠点とした国指定史跡

浄土真宗中興の祖・蓮如上人ゆかりの地。高村光雲作の蓮如上人像などがあり、御坊跡からは日本海の美しい景色が望めます。

【あわら市吉崎1 ☎0776-75-1205(吉崎公民館) 見学自由  
☎無休 ☎無料 ㊚JR芦原温泉駅より車で約25分

## セントピアあわら

便利な日帰り入浴施設  
独自の湯殿で温泉を満喫

開放感あふれる「天の湯」と情緒豊かな「地の湯」の2つの湯殿が自慢(男女週替わり)。温泉たまご作りも楽しめます。



【あわら市温泉4-305 ☎0776-78-4126 10時~22時 第4火曜 ☎一般500円、小・中学生300円、3歳以上200円 ㊚えちぜん鉄道あわら湯のまち駅より徒歩で約5分

## 金津創作の森

自然の中でアート鑑賞&各種創作体験を楽しもう

企画展を行うアートコアのほか、ガラス工房(吹きガラス体験)や創作工房(陶芸やろうけつ染め)で体験も楽しめます。

【あわら市宮谷57-2-19 ☎0776-73-7800(アートコア) 10時~17時※施設により異なる 月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始 入館料無料(企画展は有料)、吹きガラス体験1人3100円など ※体験は事前申込必要 ㊚JR芦原温泉駅より車で約10分



## 北潟湖畔公園

サイクリングや水辺のスポーツで気分爽快

魚釣りや野鳥観察、ボートこぎなどが楽しめる汽水湖の湖畔公園。周囲にはサイクリングロードも整備されています。



【あわら市北潟153-137 ☎0776-79-0008(公園管理事務所) サイクリングパーク9時~16時 11月下旬~3月下旬 レンタサイクル/普通自転車1時間300円、おもしろ自転車30分300円など ㊚JR芦原温泉駅より車で約15分

## 細呂木関所跡

初代福井藩主・結城秀康公が設けた加賀国との関所

加賀国に接する北陸道の関門として設けたもので、明治2(1869)年まで通行人と物資の搬出を監視する要所でした。



【あわら市細呂木26番6-1 ㊚JR芦原温泉駅より車で約15分

あわら市出身の医者・藤野巖九郎と中国近代文学の父・魯迅の師弟の交わりの歴史や藤野巖九郎の旧宅などを公開しています。館内の資料室に展示してある書籍、医療器具、書簡など多くの遺品は、藤野巖九郎の人物を知る上で、とても貴重なものです。建物は登録有形文化財に登録されています。

【あわら市温泉1-203 ☎0776-77-1030 9時~18時 火曜(祝日の場合は翌平日) 一般・大学生=200円、高校生以下=無料 6台 ㊚えちぜん鉄道あわら湯のまち駅より徒歩で2分



## この地ゆかりの先人

藤野 巖九郎(1874~1945)

中国近代文学の父、魯迅が生涯敬愛した師(解剖学教授として)。魯迅の作品「藤野先生」に描かれ、日中友好の象徴となりました。



日中友好の象徴・藤野巖九郎と魯迅  
常設展として公開中

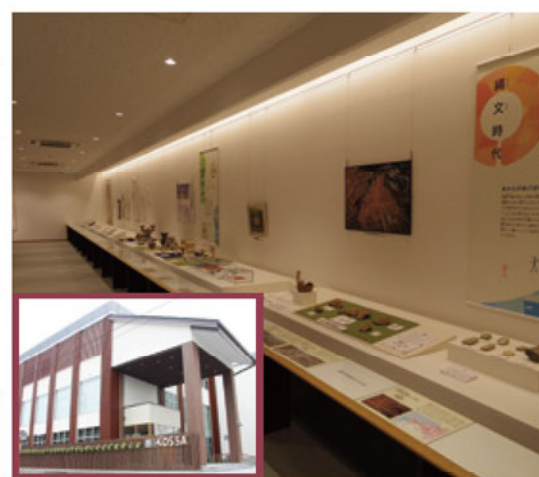
藤野先生は、現東北大学医学部を辞してから、あわら市に住み、医師として診療に当たり、文夫人と三国のこの家で12年間暮らしました。



中世から宿場町として栄えた金津の一角にあり、あわら市の歴史を物語る資料や金津宿のジオラマを展示しています。また、日用品を使い、各地区で製作される金津祭の本陣飾り物を5点展示しています。飾り物は街中にも常設展示されているところがあり、観光客に人気です。

【あわら市春宮2-14-1 金津本陣IKOSSA2階 ☎0776-73-5158 9時半~18時(入館は17時半まで) 月曜、第4木曜(祝日の場合は翌平日) 無料 49台 ㊚JR芦原温泉駅より徒歩で10分

スタンプ 割引特典 特別展 団体料金に割引 9/22~11/25



## 芦原温泉のはじまり

芦原温泉の開湯は、まだ明治維新の足音が遠くない明治16(1883)年のことです。今の温泉街より南に位置する堀江十楽(ほりえじゅうらく)で温泉が見つかり、今も記念碑が残されています。その後、現在の温泉街にあたる田中々(たなかなか)、舟津(ふなつ)、二面(ふたおもて)でも温泉が掘り当てられ、田園中に泉都が出現しました。そのため、景色では他の温泉街と勝負できなかった分、おもてなしや料理に力を入れることで評価を得て、後に「関西の奥座敷」と呼ばれる名湯へと発展していきました。

【企画展】  
芦原温泉ものがたり  
~明治に生まれた名湯の軌跡~  
【開催時期】9/22(土)~11/25(日)  
【入場料】有料(金額未定)

芦原温泉は明治16年に発見され、明治維新とともに歩んできた福井県初の温泉です。開湯期の様子を記した日記や、当時の引き札を中心に芦原温泉発展の歴史を紐解きます。

【展示関連イベント】  
●芦原温泉に関する講演会

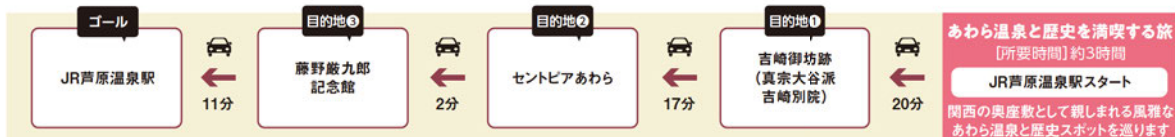
# 藤野巖九郎記念館

ふじのげんくろうきんかん



# あわら市 郷土歴史資料館

あわらしきょうどれきしりょうかん







### めがねミュージアム

眼鏡フレーム日本一の産地で学ぶ・買う・楽しむ

福井県産の眼鏡フレームがズラリと並ぶアンテナショップをはじめ、博物館では昔の作業工程など眼鏡の歴史を展示しています。また、工房も併設しており、オリジナル眼鏡や眼鏡型ストラップなどを作ることができます。

鯖江市新横浜2-3-4 ☎0778-42-8311 10時～19時(博物館・体験工房・カフェは17時まで) 年末年始 めがね手づくり教室(※要予約)1万8900円～、ストラップ作り500円 JR鯖江駅より徒歩で約15分



### 西山公園

150年の歴史を持つ、つつじの名所

春には約5万株のつつじが咲き誇り、「日本の歴史公園100選」にも選定されています。中腹にある西山動物園ではレッサーパンダをはじめ様々な動物を見ることができ、子どもに大人気。大型遊具や日本庭園などもあり、家族で楽しめます。

鯖江市桜町3丁目 ☎0778-53-2239(鯖江市都市計画課) 西山動物園 9時～16時半 西山動物園 月曜(祝日の場合は翌日) 入園無料 福井鉄道西山公園駅より徒歩で約5分



鯖江市長泉寺町1-9-20 ☎0778-53-2257 9時～17時(入館は16時半まで) 月曜、祝日 一般・大学生・高校生=100円、中学生以下=50円 30台 福井鉄道西山公園駅より徒歩で3分

スタンプ 割引特典 入館料半額 3/31～11月末

幕末期に鯖江藩第7代藩主間部詮勝が造営した郷陽溪(現在の西山公園一帯)の一角に建つ博物館・美術館複合施設です。縄文～近代までの歴史資料や、鯖江市出身のアニメーション作家クリヨウジ氏や洋画家西山真一氏の美術作品を展示しています。

# 鯖江市まなべの館

さばえしまなべのやかた

地域会場 鯖江市



### うるしの里会館

越前漆器の歴史と技術を発信 漆器の器で食事できる

越前漆器の歴史や技術を紹介する施設。産地価格での展示販売や絵付け・沈金・拭き漆の体験工房、喫茶も併設しています。

鯖江市西袋町40-1-2 ☎0778-65-2727(越前漆器協同組合) 9時～17時 第4火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始【喫茶「椀」】火曜(第4火曜のみ祝日の場合は翌日) 入館無料、絵付け体験 1500円～(※事前予約必要) JR鯖江駅より車で約20分

### 吉江七曲り通り

近松門左衛門も歩いた 城下町特有の道路割

7つのカギ型に曲がった道路割が残る場所。浄瑠璃・歌舞伎で有名な近松門左衛門は、幼少期をこの町で過ごしました。



鯖江市吉江町 福井鉄道鳥羽中駅より徒歩で約20分

### あめや

北大路魯山人作の 看板のある老舗呉服店

伝統的な造りの中に近代的防火構造が見て取れる国の登録有形文化財。北大路魯山人が彫った大看板は必見です。



鯖江市本町3-2-43 ☎0778-51-0024 8時～18時 木曜 JR鯖江駅より徒歩で約8分



### 石田織 手織りセンター

木綿布産地として栄えた 繊維王国のルーツ「石田織」 幕末から大正期にかけて盛んに織られた石田織の歴史を知ることができる施設。古い織機も展示し、手織り体験も可能です。

鯖江市札町32-1-1 ☎0778-52-1880(鯖江市織維協会) 9時～17時(見学)、10時～16時(体験) 土曜、日曜、祝日、年末年始 入館料 無料、体験500円～ 福井鉄道神明駅より徒歩で約5分

### この地ゆかりの先人

間部 詮勝(1804～1884) 鯖江藩主。大老井伊直弼の命を受け、安政の大獄を指揮するも、後に処罰をめぐり井伊大老と対立しました。



矢代 操(1852～1891) 明治大学の創立者。新政府の貢進生に鯖江藩から選ばれ、法学などを学びました。後に法律の教育機関が必要と考え、大学を開校しました。



### 足をのびして 幕末明治歴史スポット

#### 萬慶寺



鯖江藩主 間部家の菩提寺。7代藩主 間部詮勝の筆による天井墨絵「風神」「雷神」が本堂にあります。

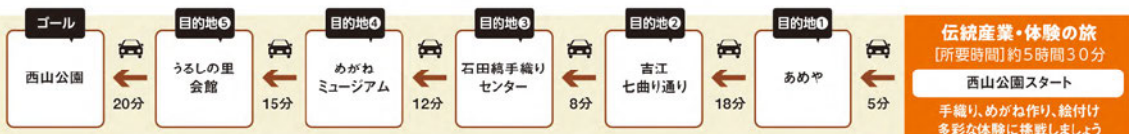
鯖江市梁江町 6-14 ☎0778-51-0481(萬慶寺) JR鯖江駅より徒歩で10分

#### 郷陽溪碑



間部詮勝が「郷陽溪」として庭園を開いた際に建立した碑。現在の西山公園の前身にあたります。

鯖江市桜町 3-7-20 ☎0778-51-1001(鯖江市公園管理事務所) 福井鉄道西山公園駅より徒歩で約8分





岡太神社・大瀧神社

全国でも珍しい「紙の神」を祀る神社

紙漉きの技を伝えたといわれる「川上御前」を紙祖神として祀る神社。「日本一複雑」とも称される屋根を持ち、社殿の彫刻も見事で国の重要文化財に指定。「世界の名建築物100選」にも選ばれています。毎年5月には「神と紙のまつり」が開催され、平成30(2018)年は1300年大祭を迎えます。

越前市大滝町23-10 ☎0778-42-1151 (社務所) 見学自由  
無休 無料 JR武生駅より車で約17分

お礼と越前和紙

坂本龍馬の生前の希望通り新政府の財政を担うこととなった由利公正は、日本初の全国通用紙幣「太政官札」を発行。その際、最高の品質を誇る越前和紙が使われました。洋紙へ変更された後にも、現在に至るまで越前和紙の技法「黒すかし」が使われています。岡太神社に祀られている紙の神「川上御前」は印刷局抄紙部にも分祀されています。

昭和4(1929)年に町民の集いの場、文化活動の拠点として「武生町公会堂」が開館しました。昭和8(1933)年には1階に町役場が設置され、昭和30(1955)年に武生市役所(現越前市役所本庁舎)が建設されるまで、町政の中心でもありました。平成7(1995)年の改修により博物館施設として生まれ変わり、平成17(2005)年合併により現名称へと変わり、現在に至ります。



越前市蓬萊町8-8 ☎0778-21-3900  
10時~18時(入館は17時半まで) 月曜(祝日の場合は開館)、祝日の翌平日(土曜・日曜は閉館)、展示替え、館内鑑賞などの期間 常設展、収蔵品展=無料 特別展、企画展の一部=有料 5台 JR武生駅より徒歩で約5分



越前市 武生公会堂記念館

えちぜんしたけふこうかいどうきなんかん



越前和紙の里

1500年の歴史を誇る越前和紙の産地

和紙業者が集まる五箇(ごか)地区は「美しい日本の歴史的風土100選」に選出。「パピルス館」では紙漉き体験、「卯立の工芸館」では伝統工芸士による紙漉き見学ができ、「紙の文化博物館」では越前和紙の歴史について学ぶことができます。

パピルス館

越前市新在家町8-44 ☎0778-42-1363  
9時~16時 年末年始 入館無料、紙漉き体験500円~ 福祉バス「和紙の里」下車すぐ

卯立の工芸館

越前市新在家町9-21-2 ☎0778-43-7800  
9時~17時 火曜、年末年始 200円(2館共通)※高校生以下無料 福祉バス「和紙の里」下車すぐ

紙の文化博物館

越前市新在家町11-12 ☎0778-42-0016  
9時~17時 火曜、年末年始 200円(2館共通)※高校生以下無料 福祉バス「和紙の里」下車すぐ



この地ゆかりの先人

渡辺 洪基(1847~1901) 関 義臣(1839~1918)

帝国大学(現在の東京大学)の初代総長。外交官、東京府知事などを歴任し、文明開化の日本を世界水準に押し上げました。



(源 権久氏蔵)

福井藩士。藩校明道館で学びました。坂本龍馬の結成した海援隊に加わり、西洋の武器や帆船の購入にあたりました。



(国立国会図書館蔵)

【ミニ企画展】古文書にみる幕末の武生

【開催時期】11月~12月

諸家文書(日記)などから読み取れる、幕末のころの武生の世相や風俗を紹介します。

「ちひろの生まれた家」記念館

世代を超え愛される絵本画家 いわさきちひろの生家

平成30(2018)年に生誕100年を迎えるいわさきちひろの生家。年4回の企画展をはじめ、絵本ライブラリーなどもあります。

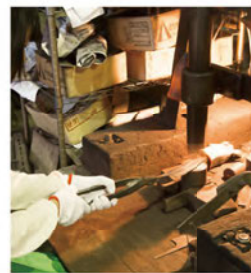


越前市天王町4-14 ☎0778-66-7112 10時~16時 火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 一般300円 ※中学生以下は無料 JR武生駅より徒歩で約10分

タケフナイフビレッジ

越前打刃物の歴史の重みを体感

700年の伝統技術を守りつつ現代的なデザイン性も追求する越前打刃物。製作現場見学のほか、刃物作り体験も可能です。



越前市余川町22-91 ☎0778-27-7120 9時~17時 年始(1/1~1/3) 入館無料、ペーパーナイフ教室1000円ほか ※体験は7日前までに申し込み必要 JR武生駅より車で約15分



足をものばして 幕末明治歴史スポット

本保陣屋跡



明和4(1767)年に飛騨高山郡代の支配下として陣屋が置かれ、明治2(1869)年以降は本保県の県庁として利用されました。

越前市本保町 ☎0778-22-3007(越前市商業・観光振興課) JR武生駅より車で5分

建学記念碑



松井耕雪が安政3(1856)年に私財を献金して創立に尽力した藩校立教館を顕彰するため、昭和9(1934)年に建てられました。

越前市蓬萊町8-8 ☎0778-21-3900(武生公会堂記念館) JR武生駅より徒歩で約4分

坪田孫助翁碑



坪田孫助は由利公正に高才と識見を高く評価され、福井藩の生系の処分を一任されました。また、福井羽二重を輸出したことで藩に莫大な利益をもたらしました。

越前市粟田部町18-13 ☎0778-42-0361(花籠公民館) JR武生駅より車で約20分





フリービクニックアドベンチャー いげだ  
**Tree Picnic Adventure IKEDA**

子どものように、好奇心いっぱい森へ飛び出そう

往復約1km、高さ60mの日本最大級の「メガジップライン」や、樹上に設置された38のエレメントに挑む巨大なジャングルジムのような「アドベンチャーパーク」など、大自然を活かしたアクティビティが人気! コテージやバーベキュー施設も完備。

今立郡池田町志津原28-16 ☎0778-44-7474 10時～16時最終受付 火曜(夏休み期間は無休)、12月1日～1月中旬及び3月1日～3月25日は休業 入場料/無料 利用料/有料(プログラムごとに異なる・要予約) 鯖江ICより車で約40分、武生ICより車で約30分



ぼし  
**かずら橋**  
足羽川渓谷の自然美と  
ハラハラ感を楽しむ吊り橋

全長44m、高さ12m、天然カズラで造られた吊り橋。橋から見える風景が四季折々の造形美を見せてくれます。

今立郡池田町土合血尾14-7-1 ☎0778-44-6878(そば道場) 3月下旬～12月上旬の9時～17時 第1、3火曜 冬季閉鎖 大人300円、小人200円 鯖江ICより車で約40分、武生ICより車で約30分



今立郡池田町稲荷12-1 ☎0778-44-6475 特別企画展以外は閉館中 無料 20台 京福バス、福井鉄道バス 稲荷停留所より徒歩で3分 須波阿須疑神社(すわぶき)神社農村公園ステージ横

池田町内48か所の総社である須波阿須疑神社の参道途中にある歴史館。重要無形民俗文化財である「水海の田楽能舞」の紹介や、池田町の歴史にまつわる遺品を展示しています。重要文化財に指定されている須波阿須疑神社本殿と御神木で樹齢千数百年といわれる北陸一の杉もあわせてお立ち寄りください。(特別展期間のみ開館)

# 能楽の里歴史館

のうがくのさこれきしかん

地域会場 池田町



おもちゃハウス  
こどもと木  
ぬくもりいっぱい!  
全身で木を感じる木育施設

積み木やパズル、引いて遊ぶブルトイ、木の玉プールなど、館内にある木の玩具は100種類以上! 思いきり遊ぼう。

今立郡池田町菟田4-1-1 ☎0778-67-5190 10時～15時半最終入館 火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 小学生以下200円、大人100円 鯖江ICより車で約35分、武生ICより車で約30分

すわあずきじんじや  
**須波阿須疑神社**  
和様・唐様・天竺様の  
建築様式が融合した社殿

1300年以上の歴史をもつ県内屈指の古社。室町後期に朝倉氏から寄進された本殿は、国の重要文化財に指定されています。



今立郡池田町稲荷12-18 ☎0778-44-8006(池田町教育委員会) 見学自由 無料 拝観無料 鯖江ICより車で約35分、武生ICより車で約30分

りゅうそうがたき  
**龍双ヶ滝**  
落差約60m、  
伝説の残る壮観な滝

「日本の滝100選」に指定されている落差約60m、美しく壮観な滝。龍が昇天のため滝上りをしたという伝説があります。



今立郡池田町大本 ☎0778-44-8060(いげだ農村観光協会)、0778-44-8210(池田町特命政策課) 鯖江ICより車で約50分

ほりぐちけいじゅうたく  
**堀口家住宅**  
約300年前の古民家

江戸時代初期の入母屋造りの民家をそのままの姿で復元した重要文化財。須波阿須疑神社に仕える12軒衆の1軒と伝えられています。



池田町稲荷 ☎0778-44-8006(池田町教育委員会) 9時～16時 冬期 武生ICまたは鯖江ICより車で30分

【特別展】  
水戸天狗党 池田を通る

【開催時期】  
8/10(金)～8/19(日)  
水戸浪士決死の大行軍。  
常州大子から敦賀まで250里、50余日の上洛行1000余名の大集団が池田を通った史実を、町内に遺された品とともに紹介します。

**ココが見どころ!!**  
期間中常設展示とあわせて特別開館  
武田耕雲齋一行が分宿した際にその札や形見にと残した、兜のくわ形、たぶさ(武士のまげ)等を紹介しています。

足をのぼして **幕末明治歴史スポット**



元治元(1864)年12月8日、水戸天狗党30名と馬5頭が宿泊。石上庄平衛らが住職に依頼し、髷を遺骨代わりとして生墓を建立しました。

今立郡池田町谷口36-20 ☎0778-44-6615(善徳寺) 鯖江ICより車で約30分

水戸天狗党と福井



幕末に全国を揺るがした大事件「天狗党の乱」。幕末の水戸藩では、保守派と尊王攘夷を強硬に主張する改革派(天狗党)が激しく対立していました。天狗党は武田耕雲齋を将に立てて挙兵し、一橋慶喜を頼って京都へ西上を開始。幕府が諸藩に追討令を発したため、天狗党は先々で行く手を阻まれ、最終的に敦賀の地にて降伏、823名中353名が処刑されました(松平春嶽公の配慮で福井藩は太刀役を辞退)。福井県内には天狗党と地元民との交流などの話が多く残っています。宿泊時の温かいもてなしの礼に巨大地図を残した大野市の杉本家、浪士の髷と生墓が残る池田町の善徳寺、宿泊時に丁寧な歓待を行い、後に獄中の耕雲齋を見舞った池田町の飯田彦治兵衛、宿泊時に上機嫌となった天狗党が刀傷を残した南越前町の京藤基五郎家、死罪を免れた135名を准藩士扱いとし厚遇した小浜藩、等々。最後の地である敦賀市には天狗党が収容された練蔵、子供11名を引き取った永蔵寺、武田耕雲齋等墓、天狗党を祀った松原神社等があります。松原神社では今でも毎年10月10日には天狗党を偲ぶ例祭が行われています。





つるぎじんじや  
**劔神社**

織田信長公の祖先が代々  
神官を務めた、歴史ある社

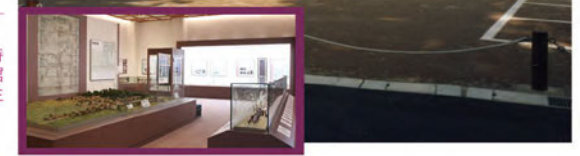
国宝「梵鐘」は隣接の「織田文化歴史館」に展示。願いが叶う場合のみ軽くなるといわれる「おもかる石」で祈願しましょう。

丹生郡越前町織田113-1 ☎0778-36-0404 拝観自由  
無休 拝観無料 JR武生駅・鯖江駅より車で約25分



越前町織田文化歴史館は、歴史資料館・文化交流ホール・図書館からなる複合施設です。歴史資料館は国宝を展示する福井県で唯一の公共施設で、「海揚がり土器」・「国宝梵鐘」・「劔神社」・「泰澄」・「織田一族の祖」・「越前焼の歴史」などをテーマに、考古資料・工芸品・古文書・絵画を展示しています。

丹生郡越前町織田153-1-8 ☎0778-36-2288 10時～18時(入館は17時半まで) 月曜(祝日の場合は開館し、翌日が休館日)、祝日・振替休日の翌日 一般・大学生・高校生=100円、70歳以上・中学生以下=無料 50台 武生IC、鯖江ICより車で35分



越前町  
**織田文化歴史館**

えちぜんちようぶつつかんがけしきかん

地域会場  
越前町



道の駅「越前」

越前海岸の真ん中に  
位置する観光拠点

町内外の特産品などのアンテナショップ、食事処、観光案内所の他、温水プールや日帰り温泉施設も併設されています。



丹生郡越前町野71-335-1 ☎0778-37-2360 アンテナショップ9時～18時、食事処10時～17時【露天風呂浴火】平日11時～22時、土・日・祝10時～22時【アクティブハウス越前】平日11時～21時、土・祝10時～21時、日曜10時～20時 火曜 ※夏休み期間は無休、11～3月は第2、4火曜日 鯖江ICより車で約50分

越前がに  
ミュージアム

ズワイガニをテーマにした  
世界的にも珍しい博物館

越前がにや近海の魚たちの神妙を遊びながら学べる体験施設。かに漁の仮想体験や「絵画水族館」など見どころも満載です。



丹生郡越前町野71-324-1 ☎0778-37-2626 9時～17時 火曜(祝日の場合は翌日、夏休み無休、11～3月は第2、4火曜) 一般500円、3歳以上小学生以下300円 JR武生駅より車で約50分

福井総合植物園  
プラントピア

大自然を活かした  
本格的な総合植物園

総面積25haの園内では日本の野生植物の他、世界中から集めた3000種以上の植物が観察可。体験メニューも充実しています。



丹生郡越前町朝日17-3-1 ☎0778-34-1120 9時～17時(入館は16時まで) 火曜(祝日の場合翌日)、年末年始 一般300円、高校・中学生200円、小学生100円 鯖江ICより車で約20分

呼鳥門

自然が作りあげた  
岩の大トンネル

越前海岸を代表する景勝地。長い年月をかけて風と波が岩をくり抜いた自然のトンネルで、遊歩道も整備されています。



丹生郡越前町梨子ヶ平 ☎0778-37-1234((一社)越前町観光連盟) 見学自由 無料 JR武生駅・鯖江駅より車で約50分

越前糸生温泉  
泰澄の杜

春夏秋冬  
四季折々の自然とふれあえる  
温泉宿泊施設にバーベキュー広場や散策路、屋内ゲートボール施設と充実。8月～10月中旬はぶどう狩りも楽しめます。



丹生郡越前町小倉88-55-1 ☎0778-34-2322 8時～22時(入館は21時まで) 第1・3・5火曜(祝日の場合は営業) 日帰り入浴/一般510円、小学生300円※毎週金曜はレディースデー300円 JR福井駅から京福バス「泰澄の杜」バス停下車すぐ

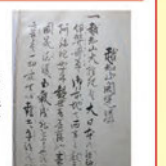
【特別展】幕末明治の越前町

【開催時期】9月下旬～12月上旬  
越前山田大谷寺に伝わる開運講資料、日本遺産に認定された越前焼、黄檗版一切経の校訂で著名な高僧・上野順藝、越前二宮・劔神社の高札などを中心に、幕末・明治期における越前町の歴史を様々な視点から描きます。

【展示関連イベント】  
●幕末明治マンガフェア 7月下旬～来年3月下旬

ココが見どころ!!

越前山開運講資料  
幕末の豪商の活動から、政治・経済・社会の実態を知ることのできる貴重な資料です。



越前  
古窯博物館

えちぜんちようぶつつかん



越前焼研究の第一人者水野九右衛門の旧宅と水野コレクションを展示している資料館や本格的な茶室を備えています。

丹生郡越前町小原107-1-169 ☎0778-32-3262 9時～17時(入館は16時半まで) 月曜(休日を除く)、休日の翌日(土・日・休日を除く) 【資料館】一般・大学生=200円、高校生以下・70歳以上=無料 50台 JR武生駅よりバスで約30分(福鉄バスかかれい陶芸村口下車すぐ)



越前焼を見て学ぶ「資料館」、作って楽しむ「陶芸教室」、使って味わう「茶苑」が揃っています。

丹生郡越前町小管原120-61 ☎0778-32-2174 9時～17時(入館は16時半まで) 月曜(休日を除く)、休日の翌日(土・日・休日を除く) 一般・大学生=200円、70歳以上・高校生以下=無料 250台 JR武生駅よりバスで約30分(福鉄バスかかれい陶芸村口下車すぐ)

福井県  
陶芸館

ふくいけんとうげいかん



スタンプ割引特典 資料館の入館料2割引 3/24～11月末

【特別展】明治以降のやきもの  
【開催時期】7/3(火)～9/30(日)  
越前焼研究の第一人者である水野九右衛門氏が収集した越前焼資料「水野コレクション」(国登録有形文化財)から明治期に製作された越前焼と、明治期の越前焼産地の状況がわかる文書資料を展示します。

ココが見どころ!!



白磁英文徳利  
現在は陶器の産地として知られている越前焼産地ですが、本資料は明治時代に製作された貴重な磁器作品です。

【展示関連イベント】  
●学芸員による  
ギャラリートーク 8/19(日)

スタンプ割引特典 特別展2割引 4/7～6/3

【特別展】明治時代のふくい  
—近代のくらしとやきもの—  
【開催時期】4/7(土)～6/3(日)  
※5/28 開館(陶芸まつりのため)、5/29 休館  
【入場料】一般・大学生=300円  
高校生以下=無料

ココが見どころ!!



福井県内で焼かれた陶磁器や足羽山で作られた笏谷焼などを展示します。明治時代の眼鏡フレームも紹介します。

【展示関連イベント】  
●展示解説 4/8(日) 11時より、4/15(日) 13時より、5/12(土) 13時より  
●ミニ講座 4/22(日) 13時より

オタイコヒルズ

大自然に囲まれた閑静で  
ゆったりくつろげる公共の宿

観光・合宿・会合にと幅広く利用出来ます。レストラン「オタイコ」では地元特産「おた豆腐」を使用した豆腐定食が大好評です。



丹生郡越前町下河原37-19-1 ☎0778-36-2061 宿泊受付8時半～17時半 / レストラン営業11時～14時 月曜(祝日の場合その翌日) 無料 武生ICまたは鯖江ICより車で30分



☎…電話番号 ☑…開館時間 ☒…休館日 📍…入場料 🚗…駐車場 🚶…アクセス



きたませいしんのやかたうこんげ

# 北前船主の館 右近家



しょうわかいがん

# 昭和会館



**【特別展】**  
北前船主 9代目右近権左衛門 ー幕末・明治の右近家ー  
【開催時期】9/29(土)～11/25(日)  
幕末から明治中期にかけての北前船最盛期を生き抜き、日本海五大船主に押し上げた9代目右近権左衛門の活躍を中心に紹介する特別展を開催します。北前船交易と文化交流等を今に伝える古文書も併せて展示します。



右近家は、江戸中期から明治中期にかけて北前船主として活躍した日本海五大船主に数えられる名家であり、その邸宅は現在、北前船の歴史資料館として公開されています。また、右近家より北に位置する「河野北前船主通り」では、同じ北前船主として栄えた重要文化財中村家住宅など、往時の繁栄ぶりを偲ばせる町並みの散策を楽しむことができます。

南条郡南越前町河野2-15 ☎0778-48-2196  
9時～16時 水曜 一般・大学生・高校生=500円、小・中学生=300円、小学生未満=無料  
50台 武生ICより車で約30分/敦賀ICより車で約40分



この地ゆかりの先人

右近 権左衛門 (10代目) (1853～1916)

北前船主、右近権左衛門の10代目。輸送の近代化のほか、日本海上保険(株)(現、損害保険ジャパン日本興亜株)を創設しました。



(北前船の館 右近家蔵)

昭和会館は、昭和5年に今庄出身の篤志家田中和吉氏が社会教育の拠点として建設しました。今庄宿では珍しい鉄筋コンクリート3階建ての洋風建築物で、国登録有形文化財にも登録されています。その周辺の町並みには、宿場町の雰囲気の色濃く残っており、特に京藤甚五郎家は水戸天狗党が滞在したといわれるなど、様々な歴史スポットがあります。

南条郡南越前町今庄75-6 ☎0778-47-8002(南越前町観光まちづくり課)  
10時～16時(土・日及び企画展開催中のみ開館【予定】) 無料 なし(近くにJR今庄駅無料駐車場あり) JR今庄駅より徒歩で5分

**【特別展】宿場町・鉄道のまち今庄**

【開催時期】9月中旬～10月中旬

江戸時代に宿場町として繁栄し、その後明治時代には、鉄道のまちとして発展を遂げた今庄を様々な面から紹介します。

**ココが見どころ!!**

幕末から明治を経て現在に至るまでの今庄に残る建物やエピソードを写真パネルで紹介いたします。

## 南越前町オススメ観光スポット



### 今庄宿

江戸参勤で越前藩が必ず利用した宿場

北陸有数の難所を背にした今庄は、江戸時代に北国街道の宿場町として繁栄。幕末には坂本龍馬、天狗党もここを通りました。約1kmにわたる宿場町の町並みは当時の面影を色濃く残し、歴史を堪能することができます。

南条郡南越前町今庄 ☎0778-45-0074((一社)南越前町今庄観光協会) 見学自由 入園自由 有料ボランティアガイド有。10名まで1,000円(要予約) JR今庄駅よりすぐ



### 旧北陸線トンネル群

明治期の土木技術の粋を伝える鉄道遺産

今庄一敦賀間の峠越えを達成するために造られた明治期の鉄道トンネルで、当時掘られた13基のトンネルは現在も11基が連続して残っています。国の登録有形文化財。

敦賀市樫曲～南条郡南越前町湯尾間 ☎0778-45-0074((一社)南越前町今庄観光協会) 見学自由 ※生活道路のため車での走行は要注意 今庄ICより車で約15分



### 花はす公園

花はす生産日本一を誇るはすの郷の公園

園内には世界の花はす約130種類が夏にかけて咲きほこり、訪れる人の目を楽しませてくれます。毎年7月上旬～8月上旬に「はすまつり」を開催。

南条郡南越前町中小屋64-41 ☎0778-47-3368(花はす温泉そまやま) 入園自由 入園自由 はすまつり期間中は清掃協力金200円 今庄ICより車で約10分/南条スマートICより車で約5分

### リトリートたくら

バーベキュー、キャンプ、そば打ち体験もできる

キャンプ場、バーベキュー小屋、ロッジなどの野外施設のほか、そば打ちなどができる屋内施設も備えています。



南条郡南越前町古木59-52 ☎0778-45-1310 9時～17時 水曜、年末年始(GW・夏休み期間中は毎日営業) 各種宿泊、体験等はホームページを参照 JR今庄駅より車で約15分/今庄ICより車で約15分



### 夜叉ヶ池

神秘的な美しさを湛える山頂の池

岐阜県との県境、三国ヶ岳山頂にある池で、龍神や雨乞いの伝説があります。泉鏡花の戯曲の舞台としても知られています。

南条郡南越前町岩谷 ☎0778-45-8002(南越前町役場今庄総合事務所) 登山口までは、今庄ICより車で約40分、登山口から夜叉ヶ池までは徒歩で標準タイム約2時間30分

### 今庄サイクリングターミナル

今庄を巡る旅の拠点

JR今庄駅近くの宿泊施設。まち歩きやサイクリング、鮎釣り、山登りなどにも便利です。レンタサイクルも利用できます。日帰り入浴も可能。

南条郡南越前町今庄35-2-18 ☎0778-45-0073 入浴時間 平日15時～20時、土・日・祝13時～20時 レンタサイクル 8時半～16時 宿泊 IN16時 OUT10時 火曜 1泊2食付 大人 8,950円～(税・サ込) 今庄ICより車で約10分/JR今庄駅より徒歩で約5分





けひじんぐう 氣比神宮

北陸道の総鎮守、敦賀のシンボリック存在

松尾芭蕉が奥の細道の行脚中に訪れ、境内には松尾芭蕉の像と句碑があります。佐渡島から漂着したムロの樹で造られたといわれる鳥居は「日本三大木造大鳥居」の一つで、国の重要文化財に指定。地元では「けいさん」の愛称で親しまれています。

敦賀市曙町11-68 ☎0770-22-0794 無休 参拝自由  
敦賀ICより車で約10分/JR敦賀駅より「ぐるっと敦賀周遊バス(観光ルート)」で約3分



つるがあか 敦賀赤レンガ倉庫

鉄道好きにはたまらない 国内最大級のジオラマ館

明治時代に外国人技師の設計により建設された石油貯蔵庫で、国際貿易の拠点・敦賀港の繁栄を伝えます。「ジオラマ館」には鉄道と港のジオラマがあります。



敦賀市金ヶ崎町4-1 ☎0770-47-6612 ジオラマ館 9時半~17時半(最終入館17時) レストラン館 各店舗により異なる 水曜(祝日の場合翌日休み)、年末年始 大人400円、小学生以下200円(3歳未満は無料)  
JR敦賀駅よりコミュニティバス「海岸線」で約8分/敦賀ICより車で約10分

みづしま 水島

エメラルドグリーンに輝く 海と白い砂浜の無人島

敦賀半島の先端にある小さな無人島で、透明度の高い海と白い砂浜が魅力。海水浴期間中は渡し船が運航されています。



敦賀市色ヶ浜 ☎0770-21-8686(敦賀観光案内所) 0770-22-8167(敦賀観光協会) 散策自由、渡し船運航は7月上旬~8月31日、9時~16時 荒天時は欠航する場合あり 渡し船往復運賃 大人1200円、小人650円 [色ヶ浜船着場] 敦賀ICより車で約40分/JR敦賀駅よりコミュニティバス「常宮線」で約30分



敦賀市立博物館

つるがしりつはくぶつかん



古くから栄えた敦賀港の町中に残された重要文化財の「旧大和田銀行本店本館」建物を活用した歴史博物館です。港を中心とした敦賀の歴史資料のほか、近世・近代日本画コレクション等も紹介しています。敦賀のシンボルである氣比神宮から徒歩10分ほど、隣接するみなとつるが山車会館では敦賀祭りの山車を映像とともに見学できます。

敦賀市相生町7-8 ☎0770-25-7033 10時~17時 月曜(祝日の場合は翌日、祝日の翌日、臨時休館あり) 一般・大学生=300円、高校生以下=無料 13台 JR敦賀駅より徒歩で25分

スタンプ割引特典 入館料 50円引き 3/24~11月末



じんどう みなと つるが 人道の港 敦賀ムゼウム

「東洋のシンドラ」 杉原千畝関連の史料を展示

ナチスドイツの迫害から逃れたユダヤ人難民などが上陸した敦賀港。彼らを救った外交官・杉原千畝の「命のビザ」などの史料を展示しています。

敦賀市金ヶ崎町44-1 ☎0770-37-1035 9時~17時 年末年始 展示協力金 大人100円、高校生以下無料 敦賀ICより車で約10分/JR敦賀駅より「ぐるっと敦賀周遊バス(観光ルート)」で約10分

じょうぐうじんじや 常宮神社

氣比神宮の奥宮で、安産の神様として崇められている

神功皇后ゆかりの神社で、安産の神様として知られています。また航海や漁業の守護神としても信仰されています。国宝の朝鮮鐘が奉納されています。



敦賀市常宮13-11 ☎0770-26-1040 JR敦賀駅よりコミュニティバス「常宮線」で約22分/敦賀ICより車で約22分

さいふくじ 西福寺

浄土宗の名刹、極楽浄土を表現した庭園が見事

14世紀に活躍した名僧・良如上人が建立した名刹。極楽浄土を表現したといわれる庭園は、特に新緑・紅葉の季節がおすすめです。



敦賀市原13-7 ☎0770-22-3926 9時~17時 無休 拝観料 大人300円、中学生以下無料 敦賀ICより車で約15分/JR敦賀駅よりコミュニティバス「松原線」で約21分



にほんかい 日本海さかな街

県内外から訪れる多くの人で活気あふれる巨大海鮮市場

敦賀港直送の魚介が並ぶ鮮魚店をはじめ、水産加工品や銘菓の専門店、海鮮丼や寿司などの飲食店が軒を連ねて賑わっています。

敦賀市若葉町1-1531 ☎0770-24-3800 10時~18時 平成30年度:5/9(水)、5/10(木)、8/21(火)、8/22(水) JR敦賀駅より「ぐるっと敦賀 周遊バス」で約10分/敦賀ICより車で約7分

この地ゆかりの先人

おおわた しやうしち 大和田 莊七 (1857~1947)

大和田銀行を創設したほか、敦賀港の整備や日本海航路の整備に尽力。敦賀近代化の父と呼ばれています。

(敦賀市史より)

【特別展】天狗党 敦賀に散る

【開催時期】9/22(土)~10/21(日)  
幕末、尊王攘夷を訴えるため京都を目指した天狗党一行は、ここ敦賀で捕らえられ353人が処刑されました。国の未来を思い、道を探し始めた志士たちの時代、明治維新直前におこった悲劇を検証します。

【テーマ展】近代敦賀港と大和田莊七

【開催時期】4/26(木)~11/30(金)  
大和田銀行を創業し、近代敦賀港発展に貢献した大和田莊七に関する常設展示を拡大します。

ココが見どころ!!

天狗党騒動図(館蔵)  
天狗党が敦賀で処刑された様子を描いた図です。

この地ゆかりの先人

たけだ こうらんさい 武田 耕雲齋 (1803~1865)

水戸天狗党の首領。尊王攘夷を唱え、約800の将兵を率いて京都を目指し中山道を進軍しましたが、敦賀で捕らえられ斬首されました。

足をのびして 幕末明治歴史スポット

らいごうじ 来迎寺

降伏した水戸天狗党の内353名が来迎寺野の刑場で処刑されました。また、敦賀城の城門が移築されています。

敦賀市松島町 2-5-32 ☎0770-22-0654 (来迎寺) JR敦賀駅より車で約10分

たけだこうらんさいとうのはか(まつばらじんじや) 武田耕雲齋等墓(松原神社)

水戸天狗党353名が処刑後に埋葬された墳墓。国の史跡にも指定されています。

敦賀市松島町 2-9 ☎0770-22-8167 (一般社団法人 敦賀観光協会) JR敦賀駅より車で約10分





# 美浜町歴史文化館



縄文時代までさかのぼる美浜町内の多くの文化財、歴史文化に関する資料などを収集・保存し、展示・公開しています。国史跡・興道寺廃寺跡に関わる出土品や町内の遺跡・古墳から出土した銅鐸、人物埴輪、須恵器等の考古資料、町内に伝わる近現代の民俗資料(生活民具・農具等)が見どころです。

■三方郡美浜町河原市8-8 ☎0770-32-0027  
 9時～17時(入館は16時半まで) 月曜、祝日の翌日  
 一般・大学生・高校生=100円、小・中学生=50円、小学生未満=無料 12台 JR美浜駅より徒歩で16分

**スタンプ割引特典** 入館料団体割引適用 (一般50円・小人無料) 3/24～11月末



# 若狭 国吉城歴史資料館

わかさくによしじょうれきしりょうかん



美浜町史跡国吉城址とその城下町として整備された佐柿の町並みを紹介しています。国吉城は、越前朝倉氏の侵攻を防ぎ続けた「難攻不落」の城で、織田信長の越前攻めの拠点になりました。佐柿の町は、江戸時代は丹後街道の宿場として繁栄し、小浜藩の佐柿町奉行所跡や水戸浪士を収容した准藩士屋敷跡などがあります。

■三方郡美浜町佐柿25-2 ☎0770-32-0050  
 4月～11月 9時～17時(入館は16時半まで) 月曜、休日の翌日 一般・大学生・高校生=100円、小・中学生=50円 80台 JR美浜駅より徒歩で25分

**スタンプ割引特典** 入館料団体割引適用 (一般50円・小人無料) 3/24～11月末



## 【企画展】前期：明治佐柿と三方郡役所 後期：幕末佐柿と水戸天狗党

【開催時期】 前期：7/21(土)～9/30(日) 後期：10/20(土)～12/28(金)

明治前半、佐柿には三方郡役所が置かれ、郡の中心地でした。幕末には小浜藩の佐柿町奉行所(御陣屋)があり、水戸天狗党とも深い関わりがありました。明治から幕末に遡る形で、当時の佐柿をご紹介します。

### 【展示関連イベント】

●平成30年度第6回国吉城歴史講座「水戸天狗党と幕末佐柿」

### ココが見どころ!!

#### 三方郡役所文書

滋賀県から福井県になる頃の役所文書綴りの一部です(当館蔵)。



### この地ゆかりの先人

◎伊藤 正作(1779～1864)

幕末の河原市村(美浜町)の庄屋。国内各地の農業技術を視察し、農業技術の改良に努めました。

◎寺川 庄兵衛(1811～1856)

幕末の商人。稲を脱穀する道具「千歯扱き」を改良し、早瀬を一大産地に発展させました。

### 【特別展】知識と技術と実践で 若狭の農を支えた偉人-伊藤正作

【開催時期】 7/3(火)～11/18(日)

度重なる飢饉と貨幣経済の波に翻弄された時代に、知識と実践でより良い農業を普及した伊藤正作。彼の尽力により多くの人々が救済されました。幕末の若狭で、人と農業を支えた偉大な農業実践家にスポットを当てます。

### ココが見どころ!!

#### 農業のあくなき探求 -正作の記したもの

これらの農業書は、小浜領農民を対象に飢饉においても困らぬよう、自給的で集約的な農法を奨めています。



## 足をのばして 幕末明治歴史スポット

### さきさきょうぶぎょうしよあと 佐柿町奉行所跡



江戸時代、丹後街道の宿場として繁栄した佐柿を支配した小浜藩の役所跡。現在は若狭国吉城歴史資料館があります。

■三方郡美浜町佐柿25-2 ☎0770-32-0050(若狭国吉城歴史資料館)  
 JR美浜駅より徒歩で25分/若狭美浜ICより車で5分

### ようこうざんとくしようじ 陽光山徳賞寺



天文年間(1532～1555)に創建された曹洞宗の寺院。准藩士屋敷に収容された後に亡くなった水戸天狗党3名の菩提寺となりました。

■三方郡美浜町佐柿25-18 ☎0770-32-1345(陽光山徳賞寺)  
 JR美浜駅より徒歩で25分/若狭美浜ICより車で5分

### じゅんはんしやしきあと 准藩士屋敷跡



慶応3(1867)年、小浜藩預かりとなった水戸天狗党の生き残りを収容した屋敷跡。小浜藩では彼らを藩士に準じる格をもって世話をしました。

■三方郡美浜町佐柿23-9周辺 ☎0770-32-0050(若狭国吉城歴史資料館)  
 JR美浜駅より徒歩で25分/若狭美浜ICより車で5分

### 農業実践家 伊藤正作



(伊藤宗兵衛氏蔵)

若狭国三方郡河原市村の庄屋であった伊藤正作(1779～1864)は、各国を視察して農業技術を学び、自ら実践し、より良い農業を普及させました。当時は度重なる飢饉と貨幣経済の波に翻弄された時代でしたが、彼の尽力により助かった村や人々は数多くいたといわれています。若狭で幕末を生き、人々の生活と切り離せない農業を支えた偉大な農業実践家です。

### 千歯扱き一大産地 若狭



「千歯扱き」という道具をご存じでしょうか。櫛状に並んだ鉄製の歯を持った道具で稲や麦の穂を脱穀する際に使用したものです。17世紀末～大正期ごろまでの約

200年間活躍しました。この千歯扱き、実は伯耆国(ほうきのくに)(鳥取県)倉吉と並んで、若狭が一大産地でした。美浜町早瀬は製造・販売が特に盛んな地域で、当初は北陸や東北方面へ、明治維新以降は北海道や沖縄などでも行商が行われていたことが、各地に残る千歯扱きや行商人の日記類等からわかっています。





# 福井県立 若狭歴史博物館

ふくいけんりつわかさきしはくぶつかん



「歴史文化の宝庫」といわれる若狭地域に伝わる仏像や祭り、歴史にまつわる資料を収蔵・公開しています。平成26年に常設展示を一新し、より多くの方々にわかりやすく若狭の歴史文化に親しんでいただける博物館となりました。また、歴史文化観光の拠点として、鯖街道をはじめ地域の様々な情報も提供しています。

小浜市遠敷2-104 ☎0770-56-0525 9時～17時(入館は16時半まで) 不定休 一般・大学生=300円、70歳以上・高校生以下=無料 60台 JR東小浜駅より徒歩で7分

**スタンプ割引特典** 常設展2割引 3/24～11月末 特別展2割引 10/6～11/11

## 【特別展】「うきたつ人々 ～幕末若狭の祭礼・風俗・世相～」

【開催時期】10/6(土)～11/11(日)  
【休館】10/9、15、22、29、11/5  
【入場料】一般 400円 大学生・高校生 300円 小中学生 200円 小学生未満 無料

幕末期の城下町小浜では、江戸や京・大坂で流行した興行が催され、趣向を凝らした祭礼行列が町を練り歩いていました。本展では、絵画資料等の展示を通して、激動の時代に花開いた若狭の庶民文化の世界に迫ります。

### 【展示関連イベント】

- 記念講演「近世都市祭礼における練物と仮装」10/21(日) 13時半～15時
- 記念講座「幕末若狭マダムの髪型を再現！」10/28(日) 13時半～15時

## ココが見どころ!!

**小浜祇園祭礼絵巻**  
(廣嶺神社(小浜市)所蔵)  
祭礼行列だけでなく、祭りを楽しむ見物人の姿も丁寧に描かれ、幕末期の若狭の風俗を今に伝える資料です。



## この地ゆかりの先人

### ● 梅田 雲浜 (1815～1859)

小浜藩士。米国からペリーが来航すると、尊王攘夷を求める志士たちの先鋒となって幕政を批判しました。  
(国立国会図書館蔵)



### ● 木戸 松子 (1843～1886)

桂小五郎(木戸孝允)の妻。維新の三傑と称された小五郎を支えました。  
(山口県立山口博物館蔵)



## 足をのぼして 幕末明治 歴史スポット

### おぼまじょうあと 小浜城跡



杉田玄白、梅田雲浜などが仕えた小浜藩の城跡。かつては四方を海と川に囲まれた全国でも珍しい水城でしたが、明治4(1871)年の出火により大部分が焼失。城郭の石垣部分のみ現存しています。

小浜市城内1 ☎0770-52-1920 (小浜神社) JR小浜駅より徒歩で約20分

### じゃんそうかんせいもん 順造館正門



安永3(1774)年に開校した小浜藩校「順造館」の正門として、天保5(1834)年に建築された藩学問所唯一の建築遺構。現在は福井県立若狭高等学校の正門となっています。尊王攘夷を唱えた梅田雲浜の学び舎としても有名です。

小浜市千種1-8-2 ☎0770-64-6034 (小浜市教育委員会文化課) JR小浜駅より徒歩で約15分

## 水晶浜

美浜が誇る、美しい海と白い砂浜

「日本の水浴場88選」に選ばれ、美しい海として有名で、毎年夏には県内外から多くの海水浴客が訪れます。砂粒が細かく、きらめく白い砂と澄んだ水が特徴。秋から春にかけてはサーフィンなどのマリンスポーツを楽しむ人の姿も多く見られます。

三方郡美浜町竹波 ☎0770-39-1470(水晶浜管理棟) 竹波観光協会駐車場 平日1000円、土・日1500円 ※駐車場によって料金が異なる 若狭美浜ICより車で約20分



## 森と暮らす どんぐり倶楽部

豊かな自然の中でアウトドア体験!!  
恵まれた自然の中で、様々な体験プログラムをプロデュース。『倶楽部ハウス』ではコーヒーなどの喫茶や軽食も楽しめます。



三方郡美浜町新庄182-1-1 ☎0770-32-3330 9時～18時(喫茶は10時～) 水曜 川遊び1人500円他 若狭美浜ICより車で約20分



## 新庄溪流の里

澄んだ空気と清流の中で 溪流釣りや森林浴を楽しめる  
魚のつかみ取り、釣りやバーベキューを楽しめます。釣った魚はその場で炭火焼きで食べることもできます。

三方郡美浜町新庄286-5-1 ☎0770-32-5580(新庄淡水漁業生産組合) 日の出から18時まで(ただし冬季は日没まで) 無休(お食事処溪流苑)は月曜休 つかみどりニジマス1尾200円他 若狭美浜ICより車で約27分



## 美浜町エネルギー環境教育体験館 「きいぱす」

エネルギー環境教育に関する様々な体験を通して学ぶ  
身近にあるエネルギーの特徴を理解し、日々の暮らしや地球環境について考える力を養う体験型の学び舎です。

三方郡美浜町丹生62-1 ☎0770-39-1116 9時～17時(最終入館は16時半まで) 月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3) 一般300円、高校生200円、小・中学生100円、高齢者200円 教員ICより車で約30分/若狭美浜ICより車で約25分

## へしこ館

美浜町名物「へしこ」のほか、干物・燻製が豊富にそろった  
へしこを中心に、焼そばや干物、燻製などが豊富にそろった直売所。館内では「若狭名物うそば体験」も可能(20名～)。



三方郡美浜町佐柿59-18 ☎0770-32-6789 9時～17時 年末年始 若狭美浜ICより車で約5分/JR美浜駅よりバスで約3分「木野口」下車

## 若狭海遊バザール千鳥苑 若狭美浜道の駅

北陸最大級の規模を誇る 若狭路ドライブイン  
若狭湾を眺めながら、会席やバイキングで豊富な海・湖の幸に舌鼓。地ビールの若狭ビール、若狭の名産品も豊富にそろっています。



三方郡美浜町坂尻43 ☎0770-38-1011 9時～17時 12/31/1/1 若狭美浜ICより車で約3分

## ハートフル朝市

毎週日曜日の朝市 新鮮野菜・魚介類などを販売  
4月中旬～11月下旬の日曜午前8時から、地元の農家・漁業団体が収穫した野菜や魚介類などを安価で販売。花苗も人気です。



三方郡美浜町久々子(久々子水神公園) ☎0770-32-6706(美浜町農林水産課) 4月中旬～11月下旬の日曜8時～(売り切れ次第終了) 若狭美浜ICより車で約15分



丹後街道の宿場と名物を楽しむ旅(所要時間)約2.5時間  
JR美浜駅スタート  
小浜藩の役所跡等を巡り、美浜名物へしこも堪能します



蘇洞門

壮大な自然を感じるクルージング

内外海半島にある景勝地、日本海の荒波によって削られた大門・小門をはじめ、コウモリ穴・ライオン岩・地獄門・夫婦亀岩などと呼ばれる奇岩、洞窟が約6kmにわたり続いています。遊覧船(約50分)では自然の奇観を間近に眺めて楽しむことができます。

小浜市内外海半島 ☎0770-52-3111 (若狭フィッシャーマンズ・ワーフ) 遊覧船/9時から1時間ごとに出発(最終16時発) ※冬季(12月~2月)は減便 遊覧船 大人2000円、小人1000円 JR小浜駅より車で約5分



明通寺

凛として佇む三重塔 国宝や重文が眠る古刹

征夷大将軍坂上田村麻呂が創建したと伝わる寺で、本堂と三重塔は国宝、平安後期の仏像4体は重要文化財に指定されています。

萬徳寺

四季折々の表情が 魅力の寺院

国指定名勝の庭園を持つ寺院で、春は五色椿やつつじ、初夏は新緑、秋は紅葉が四季を通じて枯山水の庭を彩ります。



小浜市川崎3-4 ☎0770-53-1000 9時~18時(3/1~11/30) 水曜(祝日の場合は開館) 無料 100円 JR小浜駅より車で5分

若狭おばまの食をはじめ、「すし」や「雑煮」「和食」などの食の歴史や文化を学べます。鯖寿司や季節のお菓子などの調理体験や箸研ぎ、和紙漉きなどの工芸体験も楽しめます。また、海に見える温浴施設や、別館には地元食材を使った料理を楽しむお食事処もあります。※調理体験は要予約

この地ゆかりの先人

杉田 玄白 (1793~1817)

江戸時代の蘭学医。西洋の医学書を翻訳した「解体新書」を出版し、西洋の新しい学問が日本に広がるきっかけをつくりました。



【特別展】江戸・明治時代の食文化

9/14(金)~3/12(火)

江戸時代から幕末、明治時代の料理を再現レプリカで展示します。杉田玄白の健康長寿の秘訣「養生七不可」を全国公募でアレンジした「現代版養生七不可」もあわせて紹介します。

ココが見どころ!!

ペリーを歓迎した料理

安政元(1854)年2月10日、ペリー2度目の来日に際して、幕府側が一行に用意した饗応料理です。



小浜市門前5-21 ☎0770-57-1355 9時~17時(12月~2月は16時半まで) 無休 拝観料 500円 JR新平野駅より車で約10分

三丁町

かつての茶屋町の面影を残す、情緒ある街並み

かつての茶屋町で、狭い路地にベンガラ格子や出格子の家が軒を連ねています。土・日・祝限定で明治期築の料亭の見学ができます。

小浜市金屋74-23 ☎0770-56-2308 8時半~17時 拝観料 400円 JR東小浜駅より車で約10分

山川登美子記念館

明治の歌人 山川登美子の生家

身の回りにあった品々や歌稿など様々な品が展示されており、「登美子終焉の間」などで登美子の人生をより身近に感じることができます。



小浜市小浜香取 ☎0770-64-6021 (小浜市商工観光課) 見学自由 JR東小浜駅より車で約5分

ブルーパーク阿納

魚を釣って、さばいて、食べる、体験交流施設

自然豊かな若狭湾に面した体験交流施設。釣り体験、魚さばき体験、バーベキューができ、食の大切さを学ぶことができます。



小浜市阿納8-4 ☎0770-54-3611 8時~15時 ※4月~11月 各種料金はホームページなどを参照 JR小浜駅より車で約15分

小浜市千種一丁目10-7 ☎0770-52-3221 9時~17時(入館は16時半まで) 大人300円、高校・大学生200円、中学生以下は無料 火曜(休日の場合は、翌日以降の直近の休日でない日)、年末年始(12/29~1/3) 小浜駅下車徒歩約15分、小浜ICより車で約5分

小浜市まちの駅(旭座)

福井県内で唯一現存する 明治期の芝居小屋

明治期の芝居小屋「旭座」を移築復原。市内の特産品販売、イベントも行うまち歩きの拠点です。新鮮な海の幸も楽しめます。



小浜市白旗111-1 ☎0770-52-2000 9時~20時(冬季18時まで) (特産品販売・フードコート11時~19時半(冬季17時半まで)) 火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 有 JR小浜駅より徒歩約12分

古くは「御食国」としての歴史を持つ嶺南地域の郷土資料や若狭の海に関する資料を多く所蔵しています。期間中、小浜市(文化課)による企画展が開催されます。

小浜市南川町6-11 ☎0770-52-2705(企画展に関することは小浜市役所文化課まで ☎0770-64-6034) 9時~19時(土日祝は18時まで) 月曜(7/23・7/30・8月中の月曜は開館)、祝日の翌日(土日祝にあたる場合は開館) 無料 35円 JR小浜駅より徒歩で15分

【企画展】「幕末・明治を生きた若狭小浜の偉人たち」

【開催時期】11/23(金)~11/29(木) 【主催】小浜市役所文化課 【問合せ】0770-64-6034 小浜市役所文化課 小浜藩主酒井忠義、梅田雲浜、杉田玄白、伴信友など、後世に名を残した若狭小浜の先人の功績・人物像を貴重な資料の宝庫「酒井家文庫(市指定)」の文書類や市内に残る関連資料により紹介します。また、江戸時代後期から小浜藩の両替商であり、明治期には財閥として名をさせた「三井家」から寄贈を受けた三井家御殿の調度品についてもあわせて公開します。

ココが見どころ!!

伴信友が再発見! 「山中橋内書状」

四大学者 伴信友関連資料として、豊田秀吉の「唐入り」構想を示す文書「山中橋内書状」を展示します。

梅田雲浜の再発見資料

和宮降嫁資料など小浜藩主酒井忠義に関する文書とともに、梅田雲浜の再発見資料を展示。幕府側、志士側の両面から幕末期の動乱に迫ります。



ココが見どころ!!

伴信友が再発見! 「山中橋内書状」

和宮降嫁資料など小浜藩主酒井忠義に関する文書とともに、梅田雲浜の再発見資料を展示。幕府側、志士側の両面から幕末期の動乱に迫ります。



御食国若狭 おばま食文化館

みけつくにわかさおばましょくぶんかかん



福井県立若狭 図書学習センター

ふくいけんりつわかさ としょがくしゅうせんたー





みかたご

三方五湖

異なる水質・水深が生み出す「五色の湖」  
水質や水深の違いでそれぞれの湖が異なる色合いに見えることから「五色の湖」とも呼ばれます。五湖の1つ「水月湖」の底には、7年以上かけて積み重なった堆積物（年縞）があり、考古学や地質学における年代測定用の「世界標準ものさし」に採用されました。

☒ 三方郡美浜町・三方上中郡若狭町 ☎0770-32-6705(美浜町商工観光課) 0770-45-9111(若狭町総合戦略課 観光交流室)  
☒ 散策自由 ☒ 若狭美浜Cより車で約10分



レインボーライン

三方五湖をはじめとした大パノラマが広がる

全長11.2kmのレインボーライン（自動車専用有料道路）は、三方五湖、そして海と山が織りなす壮大な自然美が堪能できるドライブコースとして人気です。



【レインボーライン】☒ 三方郡美浜町笹田から若狭町海山 ☎0770-45-2678(株レインボーライン) ☒ 通行料1040円(普通車)  
☒ JR美浜駅・三方駅より車で約12分  
【梅丈岳山頂公園】☒ 三方上中郡若狭町気山18-2-2 ☎0770-45-2678(株レインボーライン) ☒ 9時～17時(季節により異なる) ☒ 年末年始 ☒ 一般800円 ☒ JR美浜駅・三方駅より車で約12分

若狭三方縄文博物館

過去と現代をつなぐメッセージを発見できる場所

鳥浜貝塚で出土した土器や丸木舟などを展示。勾玉作り、火起こしの縄文体験講座もあります。隣には年縞博物館も9月にオープン予定です。



☒ 三方上中郡若狭町鳥浜122-1-1 ☎0770-45-2270 ☒ 9時～17時(入館は16時半まで) ☒ 火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始、他臨時休館あり ☒ 大人500円 小中高生200円 小学生未満無料 ☒ 若狭三方ICより車で約7分、JR三方駅より徒歩で約20分

熊川宿

鯖街道の要地として繁栄した面影を今に伝える

若狭の海の幸を京都へ運ぶ「鯖街道」の宿場町。奉行所やお蔵屋敷跡が残り、重要伝統的建造物群保存地区に選ばれています。



☒ 三方上中郡若狭町熊川 ☎0770-45-9111(若狭町総合戦略課 観光交流室) ☒ 見学自由 ☒ 無料(有料ボランティアガイド有、要予約) ☒ JR上中駅より車で約5分

福井県

海浜自然センター

海と湖の生物を学び自然体験講座も多彩

若狭湾や三方五湖に棲む様々な生き物を紹介しています。スノーケリングや磯の生き物観察など、自然体験講座も多彩です。



☒ 三方上中郡若狭町世久見18-2 ☎0770-46-1101 ☒ 9時～17時(夏休み期間中は9時～18時)(※入館は閉館の30分前まで) ☒ 月曜、祝日の翌日、夏休み期間中は無休、年末年始(12/28～1/4) ☒ 無料 ☒ 若狭上中ICより車で約15分

みかた温泉

さららの湯

日帰り入浴の純和風温泉 保温効果の高い「温もりの湯」

箱庭風の露天風呂や大浴場など、趣ある天然温泉として人気の施設。サウナの他、エステなどのサービスも実施しています。



☒ 三方上中郡若狭町中央1-6-1 ☎0770-45-1126 ☒ 10時～22時 ☒ 第1水曜(祝日の場合は翌週) ☒ 一般650円、小学生以下300円 ☒ 若狭三方ICより車で約5分



☒ 三方上中郡若狭町北前川61-2 ☎0770-45-1780 ☒ 9時～17時(入館は16時半まで) ☒ 月曜・第3日曜 ☒ 無料 ☒ 9台 ☒ JR三方駅より徒歩で20分

明治43(1910)年4月15日、山口県新湊沖で起こった潜水艇の事故により、13名の艇員とともに殉難した佐久間勉艇長。館内には、潜水艇が海に沈んでから書かれた遺書や腕時計などの遺品をはじめ、佐久間にゆかりのある品々を多数展示しています。

【特別展】佐久間勉の生きた時代

【開催時期】4/15(日)～11/30(金)

佐久間勉が生きた明治時代とはどのような時代だったのか、佐久間の生家に保管されていた資料などから紐解きます。

ココが見どころ!!

佐久間勉の人となりを表す数々の遺品や資料  
第六潜水艇の模型や実際の部品をはじめ、佐久間勉の遺品や手紙を多数展示しています。多くの人々の心を揺さぶった勉の言葉に触れてみてください。



この地ゆかりの先人

◎佐久間 勉(1879～1910)

海軍軍人で潜水艇の艇長。訓練中に潜水艇が沈没した際、死の直前まで冷静に行動。この時記した遺書が世界に感銘を与えました。  
(若狭町教育委員会蔵)



足をはたして 幕末明治歴史スポット

前川神社



佐久間勉の父が神官を務めていた神社。日吉山王神を祀り、毎年4月14日に例祭神事が行われています。

☒ 三方上中郡若狭町南前川宮ノ本 43-44 ☎0770-45-1780(佐久間記念交流会館) ☒ JR三方駅より徒歩で約20分

佐久間艇長の手紙

佐久間勉は、明治43(1910)年、訓練中の潜水艇が沈没し、迫りくる死の前に雄渾の遺書を残しました。勉は、片田舎の貧しい家庭に生まれましたが、向学心に燃え、師からの温かい指導のもと、学業に精を出し、礼儀正しく、努力を惜しみませんでした。成人後はどこまでも職務に忠実で、その責任感と強固な意志のもとにあり、また家族思いで、両親や恩師に宛てた書簡が多く残っています。そんな30年間の佐久間勉の生き様が、39ページにわたる遺書に結実しています。息苦しさ伝わる生のメッセージは、今なお私たちに普遍的示唆を与え続けています。

さくまきねんこうりゅうかいかん

佐久間記念交流会館





## うみんぴあ大飯

### 小浜湾を満喫する観光リゾート

工房ゾーンや遊び探検ゾーンのある『福井県子ども家族館』、バーチャルシアターのある『エルガイアおい』、ホテルやシーサイドスパ、道の駅などが集まる複合施設。小浜湾周辺を周遊する「青戸クルージング」では、リゾート気分を満喫できます。

大阪府おい町成海1-1-2 ☎0770-77-2400(わかさ大飯マリンワールド(株)) 各施設により異なる 各施設により異なる 各施設により異なる JR若狭本郷駅より車で約5分



## 袖ヶ浜海水浴場

### 広々とした 若狭湾の眺めは最高

赤礁崎オートキャンプ場の入口(キャンプ場から徒歩4分)にある海水浴場。美しい若狭湾で遊んで夏を満喫しましょう。

大阪府おい町大島 ☎0770-77-3399(袖ヶ浜海水浴場) JR若狭本郷駅より大島行き福祉バス「宮留」下車、徒歩で約5分

## 子ども家族館 「子ども探検号」

### 日本最大級のボールプールで思い切り遊ぼう!

巨大帆船の遊具と海をイメージした日本最大級のボールプールが一番の目玉。遊びと発見の楽しさを体感できます。

大阪府おい町成海1-1-1 ☎0770-77-3211 9時半～17時(夏休み期間中は9時半～18時) 月曜(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日・休日を除く)、年末年始(12/29から1/3) 一般200円、小中高生100円、就学前児童無料 小浜西ICより車で約6分



大阪府おい町岡田33-2-1 ☎0770-77-2445 9時～17時 火曜(祝日の場合は翌日) 一般・大学生・高校生=300円、70歳以上・中学生以下=無料 30台 JR若狭本郷駅より車で5分

おい町出身の作家水上勉により設立され、氏の蔵書2万冊を収蔵公開するほか、文学作品に使用された画家の装丁や挿絵の原画なども展示しています。また、若州人形座の文楽公演が行われる劇場や小説に登場する人物の竹人形を展示した竹人形館も併設し、ゆったりとした時間の中で文学の世界を楽しむことができます。

# 若州一滴文庫

じやくしゅういってきぶんこ

地域会場 おおい町



## 暦会館

### 陰陽師・安倍晴明ゆかりの 暦に関するユニークな資料館

日本の天文暦学の祖・安倍晴明の子孫がこの地に移り住んだことになみ、昔の天文器具や暦などを展示しています。

大阪府おい町名田庄納田終111-7 ☎0770-67-2876 9時～16時半(入館は16時まで) 水曜(祝日の場合は翌日)、年末年始他 高校生以上200円、小中学生100円 JR小浜駅より車で約30分

## きのこの森

### 町産のきのこをモチーフにしたテーマパーク

『きのこのしり館』では世界の珍しいキノコなどを展示。炭焼き・キノコ狩りなどの体験や大型遊具も充実しています。

大阪府おい町鹿野42-27 ☎0770-78-1713 9時～17時(夏休み期間中は18時まで) ※入園は閉園30分前まで 月曜(祝日の場合は火曜)、年末年始※夏休み期間中は無休 一般200円、中学生以下100円 大飯高浜ICより車で約3分



## この地ゆかりの先人

### 儀山 善来(1802～1878)

幕末明治の禅僧。積宗演など多くの優れた弟子を育てました。後に、孝明天皇から仏国興盛禅師の称号を賜りました。



### 【特別展】動乱の時代を歩く ～日本思想史の源流たる若狭の禅僧～

【開催時期】8/22(水)～11/26(月)

廃仏毀釈という仏教受難の時代を乗り越えて世界的な思想となった「ZEN」の流れを、大拙承演、儀山善来、虎関宗補、釈宗演などの若狭ゆかりの禅師を中心として紹介します。

#### 【展示関連イベント】

●花園大学国際禅学研究所 芳澤勝弘先生による講演

### ココが見どころ!!

#### 儀山善来の墨蹟

日本仏教界を支えた儀山老師の記した「天下泰平春」。その背景にある時代という影もあわせてご覧ください。



## 野鹿の滝

### 若狭地方最大スケールの滝 周辺はシャクナゲの群生地

落差30mで雪解け時には迫力満点。滝壺より薬師如来が現れ、安倍家の別当・石玉丸を逃したという伝説が残されています。



大阪府おい町名田庄納田終 大飯高浜ICより車で約45分(駐車場から滝まで徒歩で約10分)

## 頭巾山青少年旅行村

### スポーツ派も自然派も 納得の充実施設

道の駅やそば処「よって亭」、ホテル「流星館」、「暦会館」、スポーツ施設などが集まる名田庄エリアの観光拠点です。

大阪府おい町名田庄納田終109-6-1 ☎0770-67-3000(ホテル流星館) 各施設により異なる 水曜 各施設により異なる 小浜西ICより車で約35分

## 足をのびして 幕末明治歴史スポット

### 松ヶ瀬台場跡

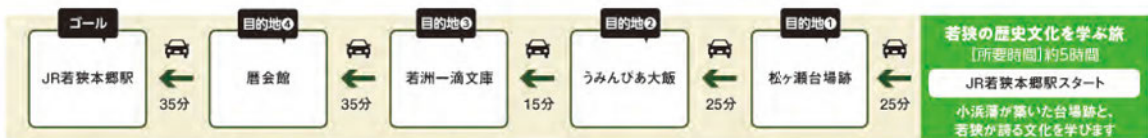


小浜藩が若狭湾沿岸を防御するために築いた台場跡。一文字形を成す1号台場と西洋式の半円形を成す2号台場から構成されています。

大阪府おい町大島 21-95 ☎0770-77-4056 (おい町商工観光振興課) 小浜西ICより車で約30分

## 若狭から世界に広がる思想

近代日本の礎が築かれた明治という時代、この国を形づくった知識を持つといわれる人々がいました。夏目漱石、鈴木大拙、西田幾多郎など、現代まで語り継がれる先人たちのその思想の流れには、源流となる若狭の存在がありました。この地(おい町)に生まれた儀山善来は、廃仏毀釈の風吹き荒れる中、臨済禅の法灯を守り、多くの優れた弟子を育てます。そして、その教えは釈宗演(高浜町)によって、「ZEN」という大きなうねりとなり世界に広まりました。





わかさだ  
**若狭和田ビーチ**  
世界に認められた美しいビーチ

アジアで初めて国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得したビーチ。水の透明度はもちろん、ビーチから望む青葉山に沈む夕日は「夕日百選」に選ばれるほどの美しさ。夏には浜茶屋も多く設置され、県内外からの海水浴客で賑わいをみせます。

大阪府高浜町和田 ☎0770-72-0070(若狭和田観光協会)  
JR若狭和田駅より徒歩で約12分/大飯高浜ICより車で15分



あおばやま  
**青葉山**  
ハーバルビレッジ  
薬草が自生する  
青葉山で自然体験

“薬草染め”や薬草を使った“オリジナル健康茶作り”など青葉山山麓で美しく元気になれる自然体験を満喫できます。

大阪府高浜町中山2-4 ☎0770-50-9012 10時～17時 ※カフェの時間は変動あり 水曜(冬季は火曜も休み)、年末年始 入館無料 44台 大飯高浜ICより車で約25分

なかやまぐら  
**中山寺**  
檜皮葺の本堂は  
国指定重要文化財

本堂は檜皮葺の簡素な建物で国指定の重要文化財。本尊の木造馬頭観音菩薩坐像は33年に1度しか開帳されない秘仏です。

大阪府高浜町中山27-2 ☎0770-72-0753 9時～17時 無休 拝観料400円 大飯高浜ICより車で約30分



わかさ  
**若狭たかはま**  
エルどらんど  
地球科学をテーマにした  
サイエンスパーク

熱帯雨林を再現した大型温室や科学展示施設など、楽しみながらエネルギーや科学の大切さを学べる体験型施設です。

大阪府高浜町青戸4-1 ☎0770-72-5890 10時～18時(11/16～3/19の間は17時まで) 月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始(GWと夏休み期間中は営業) 【トロピカルワンダー】一般400円、子ども200円、幼児無料 JR若狭和田駅より徒歩で約12分/大飯高浜ICより車で約10分

めいぎょうどう  
**明鏡洞**  
「八穴の奇勝」といわれる  
自然洞穴の一つ

洞穴から水平線が鏡のように見えることから命名されました。城山公園内には明鏡洞と灯台が一巡りできる遊歩道もあります。



大阪府高浜町事代 ☎0770-72-7705(高浜町産業振興課) 無料 JR若狭高浜駅より徒歩で約15分、大飯高浜ICより車で約20分

まごじ  
**馬居寺**  
聖徳太子の  
創建と伝えられる古刹

本堂には重要文化財の馬頭観音世音菩薩坐像、本堂右手には五輪塔や数百体の石仏が鎮座。桜と紅葉の名所としても有名です。

大阪府高浜町馬居寺3-1 ☎0770-72-1264 9時～17時 拝観料 400円 JR若狭和田駅より徒歩で約15分/大飯高浜ICより車で約20分



ひびき たなだ  
**日引の棚田**  
農村の原風景が広がり  
「日本の棚田百選」にも認定

穏やかな内浦湾に臨む約200枚の水田。漁村、海、棚田が織りなす日本の原風景は四季折々違った表情を見せてくれます。

大阪府高浜町日引 ☎0770-72-0338(若狭高浜観光協会) 大飯高浜ICより車で約45分



大阪府高浜町南団地1-14-1 ☎0770-72-5270 9時～17時(入館は16時半まで) 月曜 一般・大学生・高校生=200円、中学生以下=100円(町内無料)、70歳以上=200円(町内無料) 15台 JR若狭高浜駅より徒歩で約10分

スタンプ 割引特典 入館料半額 3/24～11月末

3つの展示室と2つのギャラリーで展示を行っています。第1展示室では町内の美術工芸資料と民俗、大スクリーンによる「高浜七年祭」の映像、第2展示室では高浜の考古を時代順に紹介し、古墳の原寸大石室半裁模型などを展示しています。第3展示室では地元ゆかりの戦国武将の資料を展示しています。

地域会場 高浜町  
**高浜町郷土資料館**

たかはまらよろきょうどしりょうかん



この地ゆかりの先人

日本の禅を「ZEN」として欧米など世界に広めた高僧。現在の花園大学の学長を務めました。平成30年に没後100年に当たります。



【特別展】郷土の偉人 -高僧 釈宗演- 【開催時期】9/29(土)～10/28(日)

明治・大正・昭和を駆け抜け、禅を初めて欧米へ伝えた郷土の高僧、釈宗演禅師の関連資料を展示します。当館が所蔵する掛軸を中心とした実物資料とともに、町内に遺された足跡などを写真資料で展示紹介します。

ココが見どころ!!

詩書屏風  
宗演の書は多く遺っていますが、屏風仕立てのものは作例が少なく、迫力ある書が活き活きと書かれた力作です。



足をのびして 幕末明治歴史スポット

さきちんじや  
**佐伎治神社**



創建1800年以上と伝わる神社。鳥居の横の社号碑「佐伎治神社」の文字は釈宗演が書いたものです。

大阪府高浜町宮崎59-3 ☎0770-72-0041(佐伎治神社) JR若狭高浜駅から徒歩約10分

ちょうぶくじ  
**長福寺**



釈宗演が幼少期に読み書きを習っていた臨濟宗相国寺派の寺。また、儀山善来が得度を受けた場所でもあります。

大阪府高浜町若宮3-18-1 ☎0770-72-1907(長福寺) JR若狭高浜駅より徒歩で約10分

しゃくそうえんせいだんのちせきひ  
**釈宗演生誕の地石碑**



欧米に初めて「ZEN」を紹介した釈宗演の生家(一瀬五右衛門家敷地)に、宗演の没後50年を記念して建立された碑があります。

大阪府高浜町若宮 ☎0770-72-1353(松和塾事務局) JR若狭高浜駅より徒歩で約10分





★福井の恵みが満載!!★

# ご当地グルメを 食べつくそう!



## いちほまれ

コシヒカリ発祥の地である福井県が6年の歳月をかけて開発した、次世代を担う新しいお米。絹のような白さと艶、口に広がる優しい甘さ、粒感と粘りの最高の調和が特徴。名称には「日本一美味しい、誉れ高きお米」という意味が込められている。



## ソースカツ丼

薄くスライスした豚肉を特製のソースに浸し、ご飯の上に乗せるだけ。シンプルながら食欲をそそるフルーティなソースの香りとジューシーな肉汁は、一度食べたら忘れられない味。



## 醤油カツ丼



名水の地である大野市、勝山市を中心に栽培されている。身が引き締まり、煮くずれしにくく、独特の甘みがあるとの高い評価を得ている。



明治時代から食用とされてきた伝統ある和牛。中でも三ツ星若狭牛はオレイン酸含有量が高く、サシがきめ細やかで風味が良いと評判。



## 福井梅

三方五湖沿いを中心に広がる梅畑。水はけのよい土壌、湖からの風、やわらかい日差しを受けて育つ梅はミネラルが多く、中でも梅干しに向く紅映(べにさし)は種が小さく、肉厚でぼったりした食感とほどよい酸味が人気。

## 越前おろしそば



大根おろしをたっぷり入れた独特のつゆを豪快にぶっかけて食べるのが特徴。色が黒くコシのある麺の香ばしい甘みと大根おろしの辛みが織りなす妙味は、まさに福井の味。

## ボルガライス



オムライスの上にトンカツを乗せ、その上から特製のソースをかけた越前市の名物メニュー。人気のご当地メニューとして市内の多くの店舗で提供しており、バリエーションも多彩。

## とんちゃん



牛や豚の内臓を味噌ベースに味付けしたホルモン料理。大野市では各家庭ごとにお気に入りのお店があり、さらに網焼き、煮込みなど調理法もさまざま。

## 油揚げ



油揚げといえば一般的には薄揚げだが、福井では厚揚げのこと。厚みのある大きな生地をじっくり2度揚げするのが特徴。揚げたては香ばしく、醤油をかけて大根おろしと一緒に味わうのがオススメ!



## 若狭路ご膳

新鮮な海の幸や豊かな里・山の幸など、地元食材の魅力がたっぷり詰まった昼食メニュー。若狭路の飲食店・民宿など90以上の店舗が、各店オリジナルのご膳を提供。

坂井市内の約40店舗の飲食店が提供するおもてなし膳。新鮮な海・山の幸をはじめ、コシヒカリや若狭牛、蕎麦など地元の食材を使った各店オリジナルのメニューが楽しめる。



## うらの極味膳



## へしこ

福井の冬の重要な保存食で、特に有名なのは若狭地方のサバの「へしこ」。サバを筆頭にイワシやイカ、フグなどを使用する「へしこ」は、江戸時代中頃が起源と伝えられる。

## くずまんじゅう



若狭の熊川くずは「日本三大くず」のひとつに数えられる。くずまんじゅうは、豊かな水と自然の素材を生かした小浜の代表的な名物。良質の水と素朴な材料でつくられるだけに、掘り抜き井戸の水で冷やすと、ひときわ自然の味が引き立つ。

## あべかわ餅



関西や北陸では土用餅といって、土用の丑の日にお餅を食べ、暑い夏を乗り切る風習があり、福井では「あべかわ餅」を食べるのが主流。つきたてのお餅を黒蜜にひたし、たっぷりのきな粉をかけて食べるのが福井流。



## 若狭ぐじ

若狭地方で水揚げされるアカアマダイは「若狭ぐじ」と呼ばれ、古くから京都では高級食材として食されている。淡泊な中にも独特の風味と旨味があり大変味わい深く、多くの人を魅了。

## 越前うに

日本三大珍味の一つ。ウニ類の中でも最も味が濃いと言われるパフウニを塩漬けにし凝縮。1個から約1gしかできない珍味中の珍味。



## 浜焼き鯖

鯖を一匹まるごと焼く「浜焼き鯖」。鮮度が重視される鯖を若狭の商人が都へ運ぶために考案したもの。



## 小鯛のささ漬



小鯛を3枚におろし、塩と酢で味付けし樽詰めにした若狭地方の名産品。杉樽が魚の余分な水分を吸収し旨味を凝縮、上品な味わい。

若狭地方の冬の味覚の代表格。地元ではフグ刺しのことをてさと呼び、新鮮な味を楽しむことができる。



## 若狭ふぐ

## 福井の地酒



酒づくりに欠かせないもの、それは良い水、良い米、厳しい冬の寒さ、そして豊かな経験を持つ蔵人。福井県は、まさに水・米・気候・人の4拍子揃った最高の酒処。

## 酒まんじゅう



湊町三国を代表するお菓子のひとつ。江戸時代に往来した北前船の船乗り達から製法を学び、今に伝わる伝統の和菓子。焼き印を押すのは三国独特の習慣で、この焼印は店によって異なる。

## 羽二重餅



明治時代から福井は、絹織物の産地として栄えてきた。なかでも高級品として愛されてきた「羽二重」の優雅さをそのままお菓子にしたのが羽二重餅。上品な甘さときめの細かいなめらかな舌ざわりが特徴。



越前市～鯖江市エリア  
6 1500年の歴史を持つ越前和紙の里と全国シェア1位の鯖江のめがねを満喫

旅のおすすめポイント

1日目 1500年の歴史を持つ和紙の里を堪能します。全国一複雑な屋根を持つ大瀬神社は圧巻!  
2日目 全国に誇る鯖江のめがねや、1500年の伝統を持つ越前漆器を学びます。

1日目  
武生IC ↓ 車で11分  
岡太・大瀬神社(日本一複雑な屋根)  
↓ 徒歩で7分  
秋葉山からの景色(越前銀鼠と言われる瓦屋根のまちなみ)  
↓ 徒歩で7分  
和紙の里で昼食  
↓ 徒歩  
紙の文化博物館(藩札のレプリカ展示、時期によっては企画展)  
↓ 徒歩で3分  
卯立の工芸館(伝統工芸士による昔ながらの和紙漉き実演)  
↓ 徒歩で2分  
パピルス館(和紙漉き体験、お土産販売)  
↓ 車で20分  
蔵の辻(白壁の蔵が建ち並ぶ武生駅近くの一角)  
↓  
越前市内で宿泊

2日目  
越前市内出発 ↓ 車で10分  
萬慶寺(間部詮勝の暁による天井墨絵 風神、龍神、雷神)  
↓ 車で6分  
めがねミュージアム(めがねの博物館、めがね作り体験)  
↓  
鯖江市内で昼食 ↓ 車で15分  
うるしの里会館(1500年の伝統をもつ越前漆器、絵付け体験)  
↓ 車で22分  
西山公園(四季折々の景色や動物園を堪能)  
めがね作り体験



池田町～越前町～南越前町エリア  
5 天狗党行軍の足跡と幕末の歴史探訪

旅のおすすめポイント

1日目 天狗党が通った道や宿泊した場所等を巡ります。  
2日目 幕末創業の越前焼、北前船主の館右近家等、歴史・食・文化を堪能します。

1日目  
JR福井駅発 ↓ 車で45分  
龍双ヶ滝(日本の滝100選のひとつ)  
↓ 車で30分  
おもちの母屋(昼食)(地元の農作物をふんだんに使ったランチ)  
↓ 車で10分  
善徳寺(生墓見学)  
↓ 車で15分  
飯田家(宿泊した天狗党を丁寧に款待)  
↓ 車で20分  
かずら橋(足羽川渓谷にかかる橋)  
↓ 車で5分  
溪流温泉冠荘で宿泊

2日目  
溪流温泉冠荘発 ↓ 車で60分  
龍神社(織田信長の祖先が神官だった神社)  
↓ 車で1分  
織田文化歴史館(越前町の歴史を学ぶ)  
↓ 車で5分  
オタイコヒルズ(昼食)(幕末創業の豆腐を堪能)  
↓ 車で8分  
福井県陶芸館(越前焼を学ぶ)  
↓ 車で25分  
北前船主の館 右近家(繁栄を極めた北前船主の邸宅)  
↓ 車で45分  
JR福井駅

龍双ヶ滝

越前町織田文化歴史館



大野～勝山～永平寺エリア  
2 禅の里と奥越前を巡る悠久歴史ロマンの旅

旅のおすすめポイント

1日目 「天空の城」大野城とその城下町を訪れます。  
2日目 壮大なスケールの平泉寺白山神社や大本山永平寺を訪れます。

1日目  
JR越前大野駅発 ↓ 車で5分  
越前大野城天守閣(雲海に浮かぶ「天空の城」)  
↓ 車で5分  
城下町で人力車体験&昼食(醤油カツ丼)  
↓ 車で10分  
春日神社 良縁の木(縁結びのパワースポット)  
↓  
大野市内で宿泊

2日目  
大野市発 ↓ 車で20分  
平泉寺白山神社(舌が美しい白山信仰の拠点)  
↓ 車で7分  
越前大仏清大寺(壮大なスケールの大仏と五重塔)  
↓ 車で10分  
ゆめおーれ勝山(織物の世界が楽しめるミュージアム)  
↓ 車で5分  
旬菜食卓「花月楼」で昼食  
↓ 車で30分  
曹洞宗大本山永平寺(日本最大の修行道場)  
↓ 車で15分  
天龍寺(松尾芭蕉が立ち寄り、歌を詠んだ)  
↓ 車で20分  
JR福井駅  
平泉寺白山神社

大野城



福井～永平寺エリア  
1 幕末先人のゆかりの地を巡る

旅のおすすめポイント

1日目 福井市内の松平春嶽公、橋本左内、由利公正、坂本龍馬のゆかりの地を巡ります。  
2日目 岩崎弥太郎ゆかりの大本山永平寺を訪れます。

1日目  
JR福井駅発 ↓ 駅前で「ふくチャリ」をレンタル 自転車5分  
福井市立郷土歴史博物館(福井が歩んだ歴史を学ぶ)  
↓ 自転車10分  
瓦屋旅館跡(坂本龍馬訪問の地)  
↓ 自転車3分  
福井市内で昼食 ↓ 自転車  
グリフィス邸/横井小楠寄留宅跡  
↓ 自転車3分  
由利公正邸跡、龍馬歌碑  
↓ 自転車3分  
橋本左内墓所(左内公園)/柴田勝家・お市の方墓所  
↓ 自転車8分  
JR福井駅 ↓ バス・徒歩で17分  
福井県立歴史博物館 ↓ バス・徒歩で17分  
JR福井駅  
福井市内で宿泊

2日目  
福井市内発 ↓  
JR福井駅 ↓ 直通バス 特急永平寺ライナーで30分  
曹洞宗大本山永平寺(日本最大の修行道場)  
↓ バス、えちぜん鉄道で30分  
松岡駅 ↓ 徒歩で5分  
えい坊館(お粥や麺ドリンク)  
↓ 徒歩で5分  
松岡駅 ↓ えちぜん鉄道で20分  
JR福井駅

橋本左内墓所(左内公園)



小浜～おおい～高浜エリア  
8 若狭のみほとけを巡り歴史と文化に触れる旅

旅のおすすめポイント

1日目 萬徳寺や、国宝 明通寺など貴重な仏像を納める寺院を巡ります。  
2日目 若狭の文化、自然、歴史を満喫します。

1日目  
小浜IC発 ↓ 車で10分  
若狭歴史博物館(歴史や民俗文化を学ぶ)  
↓ 車で10分  
小浜市内で昼食(若狭路ご膳)  
↓ 車で18分  
明通寺(国宝の三重塔を堪能)  
↓ 車で10分  
萬徳寺(国指定名勝の庭園を満喫)  
↓ 車で20分  
三丁町(古い街並に歴史を感じる)  
↓ 車で10分  
小浜市内で宿泊

2日目  
小浜市内発 ↓ 車で30分  
若州一瀧文庫(水上 勉の世界を体感)  
↓ 車で15分  
うみんぴあ大飯(各施設巡りと昼食)  
↓ 車で13分  
若狭和田ビーチ(ブルーフラッグ認定の海岸)  
↓ 車で12分  
明鏡洞(日本海の自然を楽しむ)  
↓ 車で20分  
高浜町郷土資料館(高浜の歴史を学ぶ)  
↓ 車で10分  
中山寺(美しい和田海岸を一望できる)  
↓ 車で30分  
大飯高浜IC  
明通寺

若狭路ご膳



若狭～美浜～敦賀エリア  
7 海湖の自然を感じながら、福井嶺南文化の旅

旅のおすすめポイント

1日目 若狭、美浜の歴史や自然を堪能します。  
2日目 敦賀に残る多くの歴史を感じ、日本海の美味しい食事を堪能します。

1日目  
若狭上中IC発 ↓ 車で15分  
龍川橋(鯖街道の歴史を感じる)  
↓ 車で10分  
瓜割の滝(名水百選・水の郷)  
↓ 車で20分  
佐久間記念交流館(佐久間 勉の生涯を学ぶ)  
↓ 車で30分  
レインボーライン山頂公園(食事可)  
↓ 車で30分  
美浜町歴史文化館(若狭地方の歴史を学ぶ)  
↓ 車で10分  
若狭国吉城歴史資料館・徳賞寺(国吉城と佐柿450年の歴史)  
↓ 車で10分  
美浜町内民宿で宿泊

2日目  
美浜町内民宿発 ↓ 車で  
若狭海遊バザール千鳥苑 若狭美浜海の駅  
↓ 車で20分  
武田耕雲斎等墓(武田耕雲斎・天狗党の墓)  
↓ 徒歩で3分  
松原神社(天狗党拘束の跡蔵が現存)  
↓ 車で10分  
日本海さかな街(昼食)  
↓ 車で10分  
氣比神宮(日本三大烏居を堪能)  
↓ 車で5分  
敦賀市立博物館(敦賀の豊かな歴史文化を学ぶ)  
↓ 車で5分  
赤レンガ倉庫(ノスタルジーと出会う)  
↓ 車で7分  
敦賀IC  
氣比神宮

レインボーライン



坂井～あわら②エリア  
4 三国湊と明治16年開湯のあわら温泉を楽しむフォト旅

旅のおすすめポイント

1日目 芦原のフォトジェニックな場所を巡ります。  
2日目 三国湊や東尋坊を満喫します。

1日目  
JR芦原温泉駅発 ↓ 車で4分  
金津創作の森(企画展示や創作体験を楽しむ)  
↓ 車で15分  
カメハメ八大農場の農家カフェ&スイーツ(昼食)  
↓ 徒歩1分  
芸妓会館(芦原芸妓とお座敷遊び体験)  
↓ 徒歩1分  
芦湊と温泉街散策  
↓ 車で5分以内  
あわら温泉宿泊

2日目  
あわら温泉旅館発 ↓ 車で15分  
三国湊散策(三味線弾き体験で、往時の栄華を再現)  
↓ 車で10分  
東尋坊(遊覧船に乗って迫力を体感する岩場の見えるカフェで昼食)  
↓ 車で5分  
パワースポット雄島でお参り  
↓ 車で30分  
JR芦原温泉駅

酒まんじゅう

東尋坊



坂井～あわら①エリア  
3 知的好奇心をくすぐるアクティブオトナ旅

旅のおすすめポイント

1日目 幕末の砲台跡や東尋坊等を訪れます。  
2日目 日本海側屈指の繁栄を誇った三国港や、藤野先生の記念館等を巡ります。

1日目  
金津IC発 ↓ 車で10分  
自然派カフェ瑞香園 ↓ 車で15分  
丸岡砲台跡(幕末の動乱を感じる)  
↓ 車で2分  
越前松島水族館(昼食)(体験・体感型水族館)  
↓ 車で7分  
雄島(「神の島」の原生林を歩く)  
↓ 車で10分  
東尋坊(日本海の絶景を堪能)  
↓ 車で10分  
三国温泉泊

2日目  
三国温泉発 ↓ 車で5分  
瀬谷寺(国宝・重文・名勝を楽しむ)  
↓ 車で5分  
旧森田銀行本店(国の登録有形文化財)  
↓ 徒歩  
三国湊町(昼食)  
↓ 車で5分  
みくに龍翔館(北前船の史料で学ぶ)  
↓ 車で10分  
あわら温泉散策(芦湊)(芦湊や藤野敏九郎記念館)  
↓ 車で10分  
JR芦原温泉駅

三国湊町

あわら温泉(芦湊)





# 祭り・イベントガイド

# 幕末明治福井150年博イベント

幕末明治  
福井150年博  
ニッポンの文明はここから

## 鯖江市

5月3日(木・祝)～5日(土・祝)

### さばえつつじまつり

約5万株のつつじが満開になる時期に開催。県内外から飲食・物産テントが並びます。



開催場所 西山公園 問合せ先 ☎0778-52-2323 (さばえつつじまつり実行委員会)  
アクセス 福井鉄道 西山公園駅より徒歩で1分

## 大野市

5月19日(土)～20日(日)

### 九頭竜新緑まつり

会場には、ブナやミズナラを中心とした森が広がっています。イベントでは、山菜などの春の味覚の販売や木工体験、伝統芸能も披露されます。



写真/一般社団法人大野市観光協会

開催場所 九頭竜国民休養地 問合せ先 ☎0779-78-2111(大野市和泉支所)  
アクセス JR九頭竜駅より徒歩で15分

## 越前町

5月26日(土)～28日(月)

### 越前陶芸まつり

越前焼の陶器市は市価より2～3割は安く大人気。村の特産品バザー、歌謡ショー、郷土芸能発表、さつきあげ茶会など多彩な催しがいっぱいあります。



開催場所 越前町小曾原(越前陶芸村) 問合せ先 ☎0778-32-2000 (越前陶芸まつり実行委員会)  
アクセス JR武生駅よりバス(越前海岸線・八田経由かれい崎行)に乗り(約30分)、「陶芸村口」バス停で下車後、徒歩で10分

## おおい町

8月4日(土)

### スーパー大火勢

重さ300貫(約1,125kg)、高さ60尺(約20m)もの燃えさかる大松明を、若衆が勇ましい掛け声に合わせて、舞い散る火の粉を振り払いながら回転させる様子は、とても力強く幻想的です。



開催場所 うみんぴあ大版(おおい町成海) 問合せ先 ☎0770-77-9111 (スーパー大火勢実行委員会)  
アクセス JR若狭本郷駅より徒歩で15分

## 坂井市

5月19日(土)～21日(月) 山車巡行日20日(日)

### 三国祭

北陸三大祭りの一つ。5月20日の祭りの中日には、高さ5.5mにも及ぶ武者人形山車が登場。港町三国の繁栄と心意気を今に伝えています。



開催場所 三国神社、三国町旧市街地 問合せ先 ☎0776-82-6400 (三国祭保存振興会)  
アクセス えちぜん鉄道三国神社駅、三国駅周辺

## 若狭町

5月19日(土)～20日(日)

### 若狭・三方五湖 ツーデーマーチ

自然景観や町の歴史、人とのふれあいを目的とする2日間のウォーキングイベント。日本マーチングリーグ(JML)公認大会です。



開催場所 若狭町多目的交流広場「若狭さとうみパーク」 問合せ先 ☎0770-45-9118 (若狭・三方五湖 ツーデーマーチ実行委員会)  
アクセス JR三方駅より徒歩で15分

## あわら市

7月14日(土)～16日(月・祝)

### 金津まつり

毎年7月に行われる伝統行事。山車と子ども踊りが町内を練り歩きます。390年の伝統を持つ本陣飾り物も展示されます。



開催場所 あわら市金津地区 問合せ先 ☎0776-73-2290 (芦原温泉駅観光センター「おしえる座あ」JR芦原温泉駅店)  
アクセス JR芦原温泉駅より徒歩で3分

## 福井市

8月上旬

### 福井フェニックスまつり

福井市中心部で開催され、お祭りや花火などいろいろなイベントがあります。戦災、震災、水害、雪害などの苦難を乗り越えてきた福井市を「不死鳥(フェニックス)」に例えています。



開催場所 フェニックス通り ほか 問合せ先 ☎0776-20-5325 (福井フェニックスまつり実行委員会)  
アクセス 福井駅周辺

## 福井市 3月24日(土)

### 山里口御門完成式典・「幕末明治福井150年博」オープニングセレモニー

第16代福井藩主松平春嶽公が毎日通ったといわれる福井城山里口御門。復元整備の完了にあわせ、完成式典・150年博オープニングセレモニーを開催します。

開催場所 山里口御門付近 問合せ先 ☎0776-20-0291(福井県交通まちづくり課) ☎0776-20-0291(福井県文化振興課)  
アクセス JR福井駅から徒歩6分

## 敦賀市 4月1日(日)～15日(日)

### 花換まつり

桜見物の男女が「花換えましょう」と声を掛け合い、桜の小枝を交換し思いを伝え合う、明治に始まったロマンチックな祭りです。

開催場所 金崎宮 問合せ先 ☎0770-22-8167(敦賀観光協会)  
アクセス JR敦賀駅よりコミュニティバス「金崎宮口」下車徒歩5分

## 福井市 4月14日(土)

### ふくい桜まつり「越前時代行列」(福井幕末維新隊)

幕末明治期の先人で編成する「福井幕末維新隊」や戦国武将などが豪華絢爛な時代絵巻を繰り広げます。

開催場所 福井市中心部(福井駅周辺) 問合せ先 ☎0776-20-5346(ふくい桜まつり実行委員会)

## 坂井市・鯖江市・大野市・敦賀市 6月～9月

### 県内各地でのリレー講演会

幕末明治期の歴史の流れや地域で活躍した福井の先人の魅力を学ぶ講演会を各地で実施します。

問合せ先 ☎0776-20-0762(福井県ブランド営業課)

## 坂井市 7月13日(金)

### 北前船寄港地フォーラム in 坂井市三國湊

江戸～明治時代に活躍した北前船に関する基調講演、パネルディスカッションを実施するほか、寄港地の観光物産PRブースを出展します。

開催場所 ハートピア春江(予定) 問合せ先 ☎0776-50-3152 (北前船寄港地フォーラム in 坂井市三國湊実行委員会)  
アクセス えちぜん鉄道太郎丸エンゼルランド駅徒歩15分

## 越前町 7月下旬～3月下旬

### 幕末明治マンガフェア

幕末明治期を対象とした歴史マンガを通じて、日本や福井の歴史を知ることができるフェアを開催します。

開催場所 織田文化歴史館 問合せ先 ☎0778-36-2288(織田文化歴史館)  
アクセス JR武生駅より福鉄バス「明神前」下車すぐ

## 福井市等 3月25日(日)～

### 幕末明治福井150年博記念ツアー

松平春嶽公や由利公正などにスポットをあて、専門ガイドの案内でゆかりの地を散策します。(複数回予定)

開催場所 幕末ゆかりの地 等 問合せ先 ☎0776-23-3789(公益社団法人 福井県観光連盟ツアー291)

## 福井市 春・秋頃

### 毛矢の繰舟

江戸時代、足羽川を渡る交通手段として渡し舟が運航されていました。由利公正や彼を訪れた坂本龍馬も利用したであろう繰舟を再現します。

開催場所 足羽川九十九橋上流船着場 問合せ先 ☎0776-20-0480 (福井県河川課)  
アクセス JR福井駅から徒歩約15分

## 越前市 5月2日(水)～5日(土・祝)

### 岡太神社・大瀧神社「千参百年大祭」

日本初の全国通用貨幣「太政官札」は越前和紙を使って発行されました。今年は、その越前和紙の産地で1300年大祭が開催されます。

開催場所 岡太神社・大瀧神社 問合せ先 ☎0778-43-0330 (千参百年大祭・御神忌実行委員会)  
アクセス JR武生駅より福鉄バス「和紙の里」下車徒歩約10分

## 福井市等 7月～11月下旬

### 幕末の地を巡る謎解きクイズラリー

県内の幕末明治ゆかりのエリアで謎解きクイズラリーを実施します。

開催場所 歴史博物館 等 問合せ先 ☎0776-20-0380(福井県観光振興課)

## 坂井市 7月～9月

### 幕末明治を感じる! 爽やか健康ウォーク

三国湊から遊歩道を巡り、幕末明治を感じるウォーキングツアーを実施します。(3回程度予定)

開催場所 海岸エリア(三国町堀～宿) 問合せ先 ☎0776-43-0753((一社)坂井市観光連盟)

## インターネット 8月、10月

### 幕末明治福井検定

福井の魅力を実地に学ぶインターネット検定を実施します。

問合せ先 ☎0776-20-0580(福井県文化振興課)